

同朋大學佛教文化研究所藏古書目録

——西光寺雪吹氏藏本——

高橋良政編

はじめに

現在、仏教文化研究所に収蔵されている古書の調査及び目録作成の作業は、平成五年から始まり、平成一五年までに、水谷氏崇覺文庫を始めとした古書目録を、仏教文化研究所紀要に発表した。しばらく調査が中断されたが平成一八年からまた再開されて、橘氏寄贈本・武田氏寄贈本・万端寺寄贈本の三種を研究所紀要に発表した。平成二〇年には、河田氏寄贈本八五点・正受寺寄贈本一二二点を研究所紀要に発表した。

今回発表するのは

西光寺 雪吹氏の藏本で、

仏書四七一点、漢籍三四点、国書九一点

である。

調査は所定の調査用紙を使用し、現物を精査して、この用紙に一点一点書誌事項を記入する方式で実施している。冊子目録の原稿は、調査事項の記入された用紙を基に参考書で訂正補筆をなし、それをまた現物で再確認する等の手続きを取って作成した。

調査の時には、仏教文化研究所の

渡辺信和先生から随時御指導を賜っている。御礼申し上げる。

この目録に著録した各書は、

* 書名・巻数

* 編著者・校訂者・注釈者

* 刊記（出版年・出版地・出版者・印刷様式）

* 外寸

* 冊数

* 印記

* 注記事項

* 整理番号

などについて、調査し検討を加えた結果をこの項目の順番に示した。

書名は原則として開巻第一にある書名を正式なものとして採用した。

題簽や序などに見える書名が巻首題と異なる場合は、巻首題を正式な書名として著録し、ほかのものは注記の欄に示した。書写本については、

外題と内題を見比べてより書物の内容を示している題名を、書名とした。

不適切な面については、皆様の厳しき御叱責を賜らんことお願いする
しだいである。

平成二十二年二月二日 高橋良政識

佛 教 書

1 大經第十八願成就文聞記 第一至第二十六 若林圓樂寺圭洲述 天

保十年(一八三九)五月 長親山西光寺厲純 寫本 一册 八八丁 二

四×一六・五糶 (文政十丁亥六月十日開講二十五日滿講)

西光寺八五

2 大經三十行偈聞記・科 其一至其九 等覺坊徳存述 弘化四年(一

八四七) 三洲鷲塚池端蓮成寺頓隨 寫本 一册 二〇丁 二四・一

×一七・一糶

西光寺五四一

3 三部妙典 安政七年(一八六〇) 京都 中島利左衛門 重刻本 一

册 一六・八×一二糶

佛說無量壽經二卷 (曹魏)康僧鎧譯

佛說觀無量壽經一卷 (劉宋)曇良耶舍譯

佛說阿彌陀經 (姚秦)鳩摩羅什譯

西光寺二四七

4 淨土眞宗三部經御延書 慶應三年(一八六七) 京都 文昌堂永田調

兵衛等 刻本 一册 一七×一二・二糶

佛說無量壽經二卷 (曹魏)康僧鎧譯 上六三丁下七二丁

佛說觀無量壽經一卷 (劉宋)曇良耶舍譯 五三丁

佛說阿彌陀經一卷 (姚秦)鳩摩羅什譯 一四丁

西光寺二五八

5 三部經御延書 明治十八年(一八八五)九月 京都下京區 文彫堂寺

田熊治郎 刻本 一册 一九×一三・二糎

佛說無量壽經二卷 (曹魏)康僧鎧譯 五〇・五六丁

佛說觀無量壽經一卷 (劉宋)曇良耶舍譯 四三丁

佛說阿彌陀經一卷 (姚秦)鳩摩羅什譯 一二丁(明治二七年西光寺

求之)。

西光寺二五八

6 佛說無量壽經 卷下・科註 (曹魏)康僧鎧譯 闕名首書 江戶前

期刻本 一册 二七・五×一九・五糎 「西光寺了惠」(墨書)

(單邊、無界。八行一二字。上白下黑口。單魚尾。版心題「三部圓

經」 内匡郭「二三・八×一六・五糎」 訓點首書本。六二丁。第一丁

目補鈔)

西光寺二三八

7 眞宗正依寶典佛說無量壽經二卷^增校異・佛說觀無量壽經一卷・佛說阿

彌陀經一卷^增校異 (曹魏)康僧鎧譯 觀(劉宋)曇良耶舍譯 阿(姚

秦)鳩摩羅什譯 (日本)藤谷祐祐存校 明治十年(一八七七)三月 京

都西村丁子屋九郎右衛門 刻本 三册 一八×二二・五糎 印記「山

本氏圖書印」(訓點本。無四〇丁觀三五丁阿一〇丁)

西光寺二五〇・二五七

8 無量壽經論註記五卷 良忠述 寬永十年(一六三三) 京都 豐雪齋

道伴 刻本 五册 二七・八×一七・四糎

(四周雙邊。無界。九行一九字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二

〇・三×一四糎」 訓點本。一卷三二丁二卷三四丁三卷三六丁四卷三

四丁五卷三四丁)

西光寺一九九

9 無量壽經論註翼解九卷^增科文

大可知空述 寬文元年(一六六一) 京都 西村丁子屋九郎右衛門 刻

本 九册 二五・七×一七・九糎

(題簽「論註翼解」 單邊。無界。一四行二〇字「注文小字雙行」 白口。

無魚尾。内匡郭「二〇・九×一五・六糎」 訓點句讀點本。一卷四七丁

二卷四六丁三卷四〇丁四卷三三丁五卷四一丁六卷四六丁七卷四四丁八

卷三六丁九卷二二丁)

西光寺二二〇・三二一・三八四①

10 無量壽經欣狀鈔 中・下末 性均述 享保十三年(一七二八)一月

江戶 出雲寺松栢堂 刻本 二册 三五・一×一八糎

(單邊。無界。一一行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・三×一四・七糎」

和文。中五七丁下末四一丁。下象鼻「白蓮堂」)

西光寺四二二・四二四

11 無量壽經鈔 卷二至卷六 了慧道光述 江戶中期刻本 五册 二七・

三×一八・七糎 「武洲江戶新知恩寺」(墨書)

(四周雙邊。無界。九行一七字「注文小字雙行」) 上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二・四×一五・七糎」 訓點本。二卷六四丁三卷五五丁四卷四四丁五卷四九丁六卷六三(以下闕葉丁)

西光寺二一〇・二〇四

12 無量壽經義疏 下卷 (隋)慧遠述 寬文九年(一六六九) 京都 八

尾勘四郎友春等 刻本 一册 訓點四七丁 二五・五×一八・六糎

西光寺二二九

13 論註記見聞五卷 良榮述 (寬永二十年(一六四三)刻)京都 山田理

兵衛 重印本 五册 二七・六×一八・二糎

(單邊。無界。九行二〇字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・四×一五・一糎」 訓點本。一卷五八丁二卷五二丁三卷四五丁四卷三八丁五卷削除)

西光寺二〇〇

14 佛說阿彌陀經一卷增科文 (姚秦)鳩摩羅什譯 (日本)關名首書 江

戶前期刻本 一册 二七・六×一九・六糎 「西光寺了惠(墨書)

(單邊。無界。八行一二字「注文小字雙行」) 白口。單魚尾。版心題「阿彌陀圓經」 内匡郭「三三・九×一六・三糎」 訓點首書本。一九丁)

西光寺一二二

15 改正佛說阿彌陀經 (姚秦)鳩摩羅什譯 江戸末 京都 西村丁子屋

九郎右衛門 刻本 一册 一四丁 一七×一二・一糎

西光寺二四六

16 阿彌陀經聞持記三卷增科文 戒度述 延寶六年(一六七八)二月 京都 松本屋大角清兵衛 刻本 三册 二八×一九・七糎

(題簽「阿彌陀經疏記」) 序「佛說阿彌陀經義疏聞持記 四明龍山足庵沙門戒度述」單邊。無界。七行一八字「注文小字雙行・傍注」 上白下中

黑口。單魚尾。内匡郭「二四・三×一七・四糎」 訓點首書本。上四〇

丁中三五丁下三六丁)

西光寺一二六

17 阿彌陀經鼓吹 卷之十七卷之十八 江戸前期刻本 一册 二六×一

九糎

(四周雙邊。無界。一二行。上下中黑口。雙魚尾。内匡郭「二二・二×一六・八糎」 和文頭注本。一七卷一九丁一八卷二四丁)

西光寺三七七

18 阿彌陀經略記 元祿六年(一六九三) 江戸 千鐘房須原屋茂兵衛・

京都 勝村治右衛門 重印本 一册 二六×一八・三糎

(題簽「阿彌陀經畧記會本」) 單邊。無界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「一九・八×一四・一糎」 訓點本。四三丁)

西光寺三七三

19 阿彌陀經義要 上本下本下末 光遠阮惠空述 寶永八年(一七一二)

京都 松本屋大角清兵衛 刻本 三册 二七・二×一九・一糎

「三陽與殿西光寺了衛(墨書)

(單邊。無界。一一行一二字「注文小字雙行」) 上黑下白口。内匡郭「二

○・八×一四・五糶」訓點・和文。上本三四丁下本四三丁下末三四丁)

西光寺一二九・四二五・二三〇

20 讚阿彌陀佛偈日纂 曇昉述 江戸末 慧旭 寫本 一册 一一丁

二四・八×一七・二糶

西光寺五一〇

21 阿彌陀經義記 皎空編 江戸中期刻本 一册 二六×一八・四糶

(題簽「重刊考異阿彌陀經義記會本」 四周雙邊。無界。一〇行二〇字

「注文小字雙行」 白口。無魚尾。内匡郭「二〇・一×一四・三糶」訓

點本。一二丁)

西光寺二二一

22 佛說阿彌陀經 將解此經畧開七門注解 江戸後期寫本 一册 四六

丁(以下破損) 二七×二〇糶

西光寺五〇七

23 佛說阿彌陀經延書 明治期 愛知縣三河 環翠堂伊藤小文司 刻

本 一册 一二丁 二二・五×一五・三糶

西光寺六一六

24 佛說觀無量壽經一卷增科文 (劉宋)晁良耶舍譯 (日本)關名首書

江戸前期刻本 一册 二七・四×一九・五糶

(單邊。無界。八行一二字「傍注」 白口。雙魚尾。内匡郭「二三・八×

一六・七糶」 版心題「三部圓經」 訓點首書本。六四丁)

西光寺四一二

25 觀無量壽會疏註經 卷之下 洞空述 元祿二年(一六八九) 京都

文昌堂永田長兵衛 刻本 一册 二七・二×一九・一糶

(單邊。無界。七行一八字。白口。單花口魚尾。内匡郭「二〇・五×一

五・四糶」 訓點本。四四丁)

西光寺二二三

26 佛說觀無量壽經講義 第一卷 池原雅壽(龜六)述 西光寺雪吹了省

明治四十二年(一九〇九)六月 寫本 一册 七五丁 二三・三×一

七・二糶 (外題「觀經論題講義第一卷」 明治四十二年六月開講)

西光寺三二三

27 佛說觀無量經聞記 一至三十七席 石川了因述 明治二十三年(一

八九〇) 西光寺雪吹了純 寫本 一册 一四八丁 二三・六×一六

糶 (明治二十三年五月於三河學場開筵)

西光寺四五

28 觀經講義・附錄 龜州述 明治四十二年(一九〇九) 西光寺雪吹了

省 寫本 一册 二〇二丁附六丁 二三・九×一七・八糶 (於奧殿

長圓寺内學寮開講)

西光寺六二

29 觀經講義 中 明治期 雪吹了省 寫本 一册 一〇四丁 二三・

八×一七・四糶

西光寺一九三

30 觀經玄義分 卷第一 (唐)善導集記 江戸前期刻本 一册 二七・

三×一八・四糶 「奥殿西光寺了惠(墨書)

(單邊。無界。九行二〇字。上下中黒口。三魚尾(二つは花口)。内匡

郭「二・六×一五・八糶」 訓點本。二七丁)

西光寺四〇二

31 觀經正宗分定善義 卷第三卷第四 (唐)善導述 江戸前期刻本 二

册 二七・四×一八・五糶 「三洲額田郡奥殿邑西光寺常什物(墨書)

(單邊。無界。九行一七字。上下中黒口。三魚尾(二つは花口)。内匡

郭「二・六×一五・八糶」 訓點本。三卷四二丁四卷四〇丁)

西光寺三八六・四〇五

32 觀經玄義分 卷第一 (唐)善導集記 元祿四年(一六九一)刻本 一

册 二五×一八・三糶

(單邊。無界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「一九・九×一四・

八糶」 訓點本。二二丁)

西光寺二二三

33 觀經序分義 卷第二 (唐)善導述 「元祿三年(一六九〇)刻本 一

册 二五・二×一八・五糶

(單邊。無界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「一九・六×一四・

七糶」 訓點句讀點本。四二丁)

西光寺二一四

34 觀經玄義分傳通記 卷第六 良忠述 江戸前期刻本 一册 二九・

四×一八・一糶

(單邊。無界。九行一九字。上下中黒口。三魚尾(二つは花口)。内匡

郭「二・三×一四・四糶」 訓點本。六卷四二丁)

西光寺四〇四

35 觀經散善義傳通記卷一卷二・觀經定善義傳通記卷一卷二卷三・觀經序

分義傳通記卷一卷二卷三卷五 良忠述 江戸前期刻本 九册 二七・

三×一八・二糶

(單邊・無界。九行一九字。上下中黒口。三魚尾(二つは花口)。内匡

郭「二・一×一五・六糶」 訓點本。散一卷五四丁二卷三七丁定一卷

五七丁二卷四七丁三卷四六丁序一卷五七丁二卷五二丁三卷五四丁五卷

四五丁)

西光寺三八九・四〇三

36 觀經玄義分傳通記 卷第三 江戸前期刻本 一册 二八・七×一九・

一糶

(無邊。無界。九行一九字「注文小字雙行」 白口。雙魚尾。白文。五

〇丁)

西光寺一三〇

37 定善義聞記 第一章至第五十三章 宮地義天述 明治後期寫本 二

册 八七・一〇八丁 二三・三×一六・五糶 (明治十八年乙酉秋九

月二日於 高倉大學寮開講)

西光寺五六・六一

38 觀經狀欣鈔 卷下 融舜述 寶永元年(一七〇四)八月 京都 中村

孫兵衛・栗山宇兵衛 刻本 一册 二七・一×一八・八糶

(單邊・無界。一一行。白口。單魚尾。内匡郭「二一・五×一五・六糶」和文(二八丁))

西光寺三六八

39 十八通二卷 聖問述 寬永十四年(一六三七)二月 京都 西村又左

衛門 刻本 一册 二八×一七・八糶

(四周雙邊。無界。一〇行二〇字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二一・五×一四・九糶」訓點本。六六丁)

西光寺二〇六

40 第十八願成就略述 萬德寺最勝院了順述 明治二十年(一八八七)

十一月 西光寺雪吹了宣 寫本 一册 四二丁 二四・八×一七・二

糶 (慶應三年丁卯中冬龜巖記)

西光寺二八三

41 佛說般舟三昧經 (後漢)支婁迦讖譯 (日本)本多祐護校 明治三十

五年(一九〇二)七月 愛知縣三河國額田郡 本多祐護 活版 一册

一三丁 一八・八糶 印記「蓮華院舊藏」

西光寺一〇六

42 大智度論一百卷 增校僞・校譯 龍樹造 (姚秦)鳩摩羅什譯 寬文元

年(一六六一)十二月 京都烏丸通 野田庄右衛門 重印本 四九册

二七・二×一九・八糶

(四周雙邊。無界。一〇行一七字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭

「二一・三×一六・六糶」訓點本)

西光寺一二三・三六五

43 十住毘婆娑論卷第五 易行品第九 (姚秦)鳩摩羅什譯 江戶中期

京都 空華堂丁子屋九郎右衛門 刻本 一册 二四・九×一七・八

糶 「雪吹了純」(墨書)

(四周雙行。無界。一〇行一九字。白口。單魚尾。内匡郭「一九・八×一五・三糶」訓點本。一五丁)

西光寺四一八

44 成唯識論十卷 護法等造 (唐)玄奘譯 寬永十年(一六三三) 京

都 豐雪齋道伴 刻本 三册 二六・六×一八・八糶 印記「細川順

行寺」雪吹藏書」

(單邊。無界。八行一七字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・四×一五・一糶」訓點本。一卷二四丁二卷二九丁三卷三〇丁四卷三

一丁五卷三〇丁六卷三二丁七卷二九丁八卷三三丁九卷三一丁一〇卷二

八丁)

西光寺四三八

45 大乘百法論講錄 安樂寺蘆谷懷成述 明治期寫本 一册 三七丁

二四×一六糶

西光寺三一七

46 因明入正理論疏科圖 因明院雲英晃耀編 永井昇道圖記 細川千巖

校 明治十三年(一八八〇)二月 京都 東派本願寺教育課 活版 一册 三・六糎

西光寺六一二

47 因明正理門論科圖 因明院雲英晃耀編 永井昇道圖記 細川千巖校

明治十二年(一八七九)十一月 東京本願寺教育課 活版 一枚 二

二・二糎

西光寺三四三

48 本願寺聖人傳繪探證記二卷 空誓述 (寛文五年(一六六五)三月刻)

京都 婦屋佐兵衛 重印本 二册 二六・五×一九・三糎

(四周雙邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・九×一六・

二糎」和文上①六〇丁上②一九丁上③三八丁下①三七丁下②二二丁

下③三二丁下④一七丁。「享保十九甲寅十月下旬三日岡崎奧蓮寺祐息求

之」の一行あり)

西光寺二〇七

49 梵網經菩薩戒本疏紀要三卷 鳳潭僧濬述 享保九年(一七二四)四

月 京都 河南四郎右衛門 刻本 六册 二七・八×二〇・三糎

(單邊。無界。一〇行二〇字。白口。單魚尾。内匡郭「二一・五×一七・

八糎」訓點頭注本。一卷五五丁一卷又五六至八一丁二卷三五丁二卷

又三六至七二丁三卷三四丁三卷又三五至八六丁)

西光寺二一三

50 無量壽經優婆提舍願生偈註 卷下 (北魏)曇鸞述 寛永十七年(一

六四〇) 京都 杉田勘兵衛尉 重刻本 一册 二八×一八・六糎

「三洲額田郡奧殿西光寺常什物也」(墨書)

(四周雙邊。無界。七行十七字「注文小字雙行」上下中黑口。雙花口

魚尾。内匡郭「二一×一三・八糎」訓點本。五四丁)

西光寺一三三

51 論註 卷上・音義 空譽編 江戸前期寫本 一册 五九丁 二七・

八×一八・六糎

西光寺一九六

52 往生論註講錄 二卷・科文 池原雅壽(龜六)著 明治三十三年(一

九〇〇)五月 京都下京區 眞宗高倉大學寮 活版 二册 上一一七

頁下九二丁科上一二丁下一二丁二三糎

西光寺一五六 二七八

53 大乘起信論疏二卷^附科文 (新羅)元曉述 元祿九年(一六九六)三

月 京都 山口忠右衛門富紹 刻本 二册 二六×一八・一糎

(單邊。無界。六行一五字「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭「二

二・三×一四・二糎」訓點句讀點本。上①三六丁上②四二丁下①三

三丁下②三四丁)

西光寺三八二

54 大乘起信論科註 松本惠秀編輯 明治二十七年(一八九四)六月 京

都下京區 護法館西村九郎右衛門 刻本 一册 二六・二×一八・四

糎

〔單邊。無界。一二行。白口。單魚尾。内匡郭「二・二×一五・八糎」 訓點首書本。四七丁。〕明治四十年六月了省〔とある〕

西光寺五二

55 大乘法苑義林章七卷 (唐) 窺基述 安永九年(一七八〇)三月 京都 井上忠兵衛等 校刻本 七册 二七×一九糎 印記「雪吹藏書」
〔釋龍玄之書記〕

〔單邊。無界。一〇行二字。白口。無魚尾。内匡郭「二・三×一四・八糎」 訓點頭注本。一本四五丁一末三二丁二本四七丁二末四一丁三本一七丁三末五六丁四本二〇丁四末三〇丁五本二〇丁五末一九丁六本二二丁六末二八丁七本三五丁七末一八丁。〕安政四丁己首夏求之正法寺 龍玄藏本の一行あり〕

西光寺三九六

56 華嚴一乘教分記 卷中卷下 (唐) 法藏撰 [寶永四年刻] 明治十七年 (一八八四) 四月 京都下京區 永田長左衛門 補刻本 二册 二六・三×一八・九糎 印記「雪吹藏書」 「雪吹了省」(墨書)
〔題簽「新鍔考異傍注華嚴五教章」 單邊。無界。一〇行二〇字「傍注」 白口。單魚尾。内匡郭「二・二×一五・三糎」 訓點頭注本。〕

中三三丁下四九丁)

西光寺三一

57 校正佛制比丘六物圖 (宋) 元照撰 (日本) 楠潛龍校 明治九年(一八七六)十二月 京都 石川舜台 刻本 眞宗東派本願寺教育課藏版

同朋大學佛教文化研究所藏古書目錄

一册 二五・八×一八・二糎

〔四周雙辺。無界。九行一五字「注文小字双行・傍注」 白口。無魚尾。〕

内匡郭「二〇・四×一四糎」 返點頭注本。二八丁)

西光寺五一

58 首書六物圖二卷 附科 (宋) 元照撰 (日本) 關名首書 江戸中期刻本 一册 二六×一八・四糎 印記「奥殿西光寺藏書」 「了惠求」(墨書)

〔單邊。無界。一六行二四行。白口。無魚尾。内匡郭「二・七×一五・五糎」 訓點首書本。五二丁)〕

西光寺三九四

59 佛制比丘六物圖述義二卷 華光院圓解著 楠潛龍校 明治十一年 (一八七八) 京都 渥美契縁 活版 二册 上八〇丁下九一丁 二二・八糎

西光寺三四七・四八三

60 圓頓章講義 朝倉曉海著 明治四十三年(一九一〇)六月 京都下京區 護法館西村九郎右衛門 活版 一册 六八頁 一八・七糎

西光寺五九六

61 摩訶止觀圓頓章合記句解 慈山述 [明治四十三年(一九一〇)] 活版 一册 一九頁 一八・三糎

西光寺五八六

62 天台四教儀集註畧解拔書 明治三十九年(一九〇六)寫本 一册 八

丁 二四・三×一六・八糶

西光寺一八四

63 冠導傍訓天台四教儀 義水智泉著 森井國雄編 (明治二十年(一八

八七) 京都 同盟書屋 刻本 一册 二六・一×一八・八糶

(單邊。無界。八行一四行「注文小字雙行・傍注」白口。無魚尾。内

匡郭「二・四×一五・五糶」訓點句讀點頭注本。七二丁。下象鼻

「同盟書屋梓」

西光寺四二一

64 釋淨土群疑論 卷第三至第七 (唐)懷感述 江戸前期刻本 五

册 二八・三×一七・七糶

(四周雙邊。無界。九行一八字「注文小字雙行」白口。雙魚尾。内匡

郭「二〇・五×一四・六糶」訓點本。三卷二九丁四卷二九丁五卷二九

丁六卷三〇丁七卷三二丁)

西光寺二〇一

65 往生禮讚偈一卷 (唐)善導集記 江戸前期刻本 一册 二五・五×

一八・七糶

(四周雙邊。無界。一一行一九字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭

「二九・五×一六・一糶」訓點本。三三丁)

西光寺二二一

66 往生禮讚聞記二卷 第一至第五 武田行忠述 明治二十二年(一

八八九) 雲吹了純 寫本 二册 乾九四丁坤一〇四丁 二三・八×

一六糶

西光寺五三三

67 往生禮讚聽記 雜修十三失拔出 光遠阮惠空述 明治期寫本 一

册 七丁 二四・七×一七・二糶

西光寺三五丁

68 不退義記二卷 惠空述 元祿七年(一六九四)一月 京都 松本屋大

角清兵衛 刻本 三册 二六・二×一八・二糶 「西光寺了惠(墨書)

(單邊。無界。一〇行二〇字。白口。單魚尾。内匡郭「二〇・五×一五・

四糶」訓點本。本四三丁末三〇丁)

西光寺三七九

69 七十五法名目二卷 寬文八年(一六六八)九月 京都 田中庄兵衛

刻本 二册 二七×一九・一糶 印記「雪吹藏書」 「西光寺藏 天明

七年」

(題簽「首書評註七十五法名目」單邊。無界。八行一二字「注文小字雙

行・傍注」白口。單魚尾。内匡郭「二三・二×一七・一糶」訓點首

書本。上三四丁下三五至六三丁)

西光寺四三六

70 新鐫考異傍注華嚴五教章 卷上 (明治二十七年(一八九四))刻本

一册 二六×一八・八糶 印記「雪吹藏書」 「雪吹了省(墨書)

(單邊。無界。一〇行二〇字「傍注」白口。單魚尾。内匡郭「二〇・三

×一五・三糶」訓點頭注本。二六丁)

西光寺四三八丁①

71 天台圓宗四教五時西谷名目二卷 (延寶三年(一六七五)五月刻)重印

本 二册 二六×一八・九糶(上四五丁下三六丁)「寶曆拾一辛巳歲初

冬仲無月七日與殿西光寺了惠常什物」の一行あり)

西光寺二〇八

72 大經三誓之偈聞記 其一至其七 智通寺宣忠述 江戸末寫本 一

册 二二丁 二四・五×一七・五糶

西光寺三七〇①

73 四部錄 寬永六年(一六二九)二月刻本 一册 二八丁 二七・五×

一八・一糶

(三祖鑑智禪儀信心銘 (唐)釋僧璨撰。永嘉眞覺大師澄道歌 (唐)釋

玄覺撰。住鼎州梁山廓庵和尚十牛圖 (宋)釋師遠撰。坐禪儀(宋)釋

宗隲撰)

西光寺三八七

74 四部錄抄 江戸前期刻本 一册 二七・二×一七・八糶 「三州額

田郡西光寺了意」(墨書)

(四周雙邊。無界。八行「注文小字雙行・和文」上下中黑口。雙花口

魚尾。内匡郭「九・九×一四・七糶」五三丁)

三祖鑑智禪師信心銘一卷 (唐)釋僧璨撰

永嘉眞大師證道歌一卷 (唐)釋玄覺撰

住鼎州梁山廓庵和尚十牛圖一卷 (宋)釋師遠撰

西光寺三九〇①

75 選擇本願念佛集本義十一卷^増科文 玄奧撰 貞享三年(一六八六)

京都 松本屋大角清兵衛 刻本 六册 二七・五×一九・八糶 「長

親山西光寺了惠」(墨書)

(單邊。無界。八行一八字「注文小字雙行」白口。無魚尾。内匡郭「二

二・八×一六・二糶」訓點本。一卷一七丁二卷三一丁三卷二九丁四

卷三七丁五卷四二丁六卷二六丁七卷二二丁八卷二三丁九卷三三丁一〇

卷二六丁一一卷二四丁)

西光寺三七五

76 (選擇傳) 卷四 江戸中期刻本 一册 二六×一七・八糶

(四周雙邊。無界。九行一七字「注文小字雙行」上下中黑口。雙花口

魚尾。内匡郭「九・四×一五・四糶」五二丁)

西光寺二一六

77 選擇本願念佛集聞記 三卷其一至其四十九 開花院法住述 明治

二十年(一八八九) 西光寺雪吹了宣 寫本 三册 上一〇七丁中八八

丁下八三丁 二三・六×一六・四糶 印記「與殿西光寺藏」(維慶應

元乙丑夏於貫練堂 開華院嗣講師述)

西光寺五一五

78 選擇本願念佛集記 其一至其四十七 雲英晃輝述 明治二十二年

(一八八九) 雪吹了純 寫本 二册 八四・八九丁 一三三・八×一六・

一糶 (明治二二年七月二〇日午前八時於大學寮開講)

西光寺三八七③

79 選擇集二十五个異同辨 香月院深勵著 門弟 後藤海安訂正 明治三十年(一八九七)三月 京都下京區 護法館西村九郎右衛門 活版 一册 一二六頁 一八糶

西光寺六〇三

80 補正撰集閑古錄 快樂院占部觀順述 松澤祐然校訂 明治期刻本 法藏館講義錄第一八編 一册 六六丁 一八・六×一二・七糶 印記「雪吹藏書」

西光寺二六九

81 補正選擇閑古錄 卷下 快樂院占部觀順著 明治期 京都 法藏館 西村七兵衛 活版 一册 八三丁 一八・五糶 印記「雪吹藏書」

西光寺一六九

82 選擇集總結文法話 香雲印澄玄述 木全義順編 明治二十八年(一八九五)四月 京都下京區 護法館西村九郎右衛門 活版 眞宗法話集第六號 一册 九一頁 一八・五糶

西光寺六〇四

83 選擇傳弘決義鈔 五卷 良忠述 寬永九年(一六三三)三月 京都

中野市右衛門 刻本 五册 二八・二×一七・八糶

(單邊。無界。九行一八字「注文小字雙行」上下黑口。雙魚尾。内匡郭「二・九×一五・五糶」訓點句點本。上卷四三丁二卷四四丁三卷四四丁四卷五〇丁五卷四四丁)

西光寺一三二・四〇六

84 決疑鈔直牒十卷 聖岡述 寬永九年(一六三三)七月 京都 中野道伴 刻本 一〇册 二七・九×一七・九糶 (四周雙邊。無界。九行一九字「注文小字雙行」上下黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・八糶」訓點本。一卷三七丁二卷三二丁三卷四一丁四卷四〇丁五卷一七丁六卷二九丁七卷三〇丁八卷二六丁九卷四〇丁一〇卷四九丁)

西光寺一九八

85 黑谷上人語燈錄 卷第一至第五・卷第七 源空撰 了惠輯 寬永二十年(一六四三)一月 京都柳馬場 吉野屋權兵衛 刻本 六册 二六・二×一七・二糶 「西光寺了惠(墨書)

(單邊。無界。一一行。上下中黑口。雙魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・六糶」和文。一卷三四丁二卷四二丁三卷三五丁四卷三五丁五卷二八丁七卷三三丁)

西光寺三九一・四三二・三〇・一四二

86 拾遺黑谷語燈錄 卷第六 源空撰 了惠輯 江戸後期刻本 一册 二六×一七・二糶 「西光寺了惠(墨書)

(單邊。無界。一一行。上下黑口。雙魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・七糶」和文句讀點付。二五丁)

西光寺四一六

87 黑谷聖人一枚御消息演義錄五卷 宣鴨院英巖述 弘化二年(一八四

五)刻本 五册 二五・八×一八・一糶

(四周雙邊。有界。一二行。白口。單魚尾。内匡郭「二〇×一四・九糶」和文。一卷四四丁二卷五二丁三卷四八丁四卷五〇丁五卷五六丁。

下象鼻「法寶閣藏」 賣弘所は丁子屋平兵衛など)

西光寺三二一①

88二藏義見聞八卷 了譽聖問述 寛永九年(一六三二)八月重刻本 八

册 二八×一八・五糶

(四周雙邊。無界。九行一八字「注文小字雙行」 上下中黒口。雙花口

魚尾。内匡郭「二一・一×一四・九糶」 訓點本。一卷四三丁二卷六三

丁三卷三五丁四卷四一丁五卷五〇丁六卷四〇丁七卷六一丁八卷七二丁)

西光寺三七八・三八八

89越後三業意業歸命諍論^並批評 明和五年佛乘院隨慧評 嘉永四年

(一八五)七月 池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 四六丁 二三・九×

一六・六糶

西光寺八四

90〔歸命考〕 其三六至其四七 天保頃寫本 一册 二八丁 二三・九

×一八糶

西光寺二九〇

91一念歸命辨聞記 第一至第二十七 嘉永三年(一八五〇)六月 池端

蓮成寺宣忠 寫本 一册 二四×一六・八糶

西光寺九九

92一念歸命引證 玄譚述 安政二年(一八五五)八月 池端蓮成寺宣忠

寫本 一册 八五丁 二三・九×一六・九糶 「奥殿村西光寺了宣

藏」(墨書)

西光寺八二

93廣本歸命御字訓聞馨記 龜水述 江戸末明治初寫本 一册 二三・

八×一六・二糶 (元治元年甲子至慶應元乙丑講演。一六四丁)

西光寺二二三

94一念歸命要論 松原深明著 松本惠秀校 明治三十二年(一八九九)

六月 京都下京區 護法館西村九郎右衛門 活版 一册 一三六頁

二一・三糶

西光寺三四八

95最要鈔講義 第一會至第二十七會 池原雅壽(龜六)述 明治四十四

年(一九一一) 西光寺雪吹了省 寫本 一册 七九丁 二四×一八糶

西光寺五四〇

96大原談義聞書抄 聖覺述 寛永九年(一六三二)九月刻本 一册 二

七・二×一七・七糶

(四周雙邊。無界。九行一七字。上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「一

九・七×一三・七糶」 訓點本。三一丁)

西光寺二二〇

97大原談義聞書鈔句解十卷 了意述 貞享四年(一六八七)二月 京都

五條橋通 西村丁子屋九郎右衛門 刻本 闕卷第一 九册 二六・八

×一九糎

(四周雙邊。無界。一二行。上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「二・四×一六・六糎」和文・頭注付。二卷三八丁三卷二八丁四卷二八丁五卷二三丁六卷三八丁七卷三五丁八卷三六丁九卷二六丁一〇卷三二丁) 西光寺一三一・二二五・三七二・四一三

98 浄土要略抄 然空述 證賢記 文化九年(一八一二)重刻本 一册

二六×一七・八糎

(單邊。無界。八行。白口。無魚尾。内匡郭「一九・八×一四・八糎」

和文句讀點付。四六丁)

西光寺四三四

99 教行信證大意聞書 其一至二十七 智現述 天保六年(一八三五)寫

本 一册 八六丁 二四・四×一七糎 (智現は越後國三嶋郡出雲崎

羽黒山浄玄寺長生院嗣講師。天保四年癸巳北越蒲原郡三條於御坊仲夏

十八日開講孟夏第五日講了宗海聞記之)

西光寺一七八

100 教行信證大意 江戸末明治初寫本 一册 四丁 二四・六×一七・

三糎

西光寺三七七①

101 十八論題・教行信證大意聞記 開華院法住述 明治三年(一八七〇)

西光寺雪吹了宣 寫本 一册 四三丁 二五×一七・一糎 (明治三

年庚午正月開講)

西光寺三〇九

102 教行信證大意 正林寺牧浩然述 明治六年(一八七三) 雪吹幽巖

寫本 一册 三三丁 二四・七×一二・四糎 (明治六年酉一二月一

日開筵)

西光寺三七九①・三七・六①

103 大正校訂教行信證御自釋 住田智見編 (大正二年十月活版)昭和十

五年(一九四〇)五月 京都府 法藏館 再刷本 一册 六〇丁科一〇

丁 一八糎

西光寺三二七

104 教行信證大意講案 赤松圓純著 三河國講習會編 大正四年(一九

一五)八月 愛知縣岡崎町 三河國講習會 活版 第三回講習會講義

録 一册 九七頁 二二・二糎

西光寺三四九

105 正信念佛偈私記 慶秀述 江戸前期刻本 一册 二六・八×一九・

一糎

(四周雙邊。無界。九行一九字。上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「二

〇・三×一四・三糎」訓點本。四至四七丁。「明和二乙西歲六月京都

五條寺町求ム。三洲額田郡大平専光寺惠純)

西光寺一三六

106 正信念佛偈私記 正保二年(一六四五)六月寫本 一册 訓點本四〇

丁 二七×一九・五糎 印記「雪吹藏書」

西光寺二七①

107 正信念佛偈水雲記 安永二年(一七七三)四月寫本 一册 五八丁

二八・五×二〇・四糶 (寶曆二壬申十二月中八住越中高岡專稱寺棲雲沙門釋義應繁淡書)

西光寺一八一

108 正信念佛私註解六卷 空誓述 延寶九年(一六八一)一月 京都 西

村丁子屋九郎右衛門 刻本 六册 二六・九×一八・七糶

(單邊。無界。一一行二〇字「注文小字雙行」 上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・七×一五・七糶」 訓點・和文。一卷二三丁二卷三

二丁三卷一八丁四卷二九丁五卷二八丁六卷二六丁)

西光寺二二二

109 正信念佛偈要解四卷 西吟述 闕名首書 (延寶九年(一六八一)刻)

京都 錢屋儀兵衛・笠井四郎兵衛 重印本 四册 二六・七×一九・一糶

(題簽「首書正信偈要解」 單邊。無界。八行一五字「注文小字雙行」

白口。無魚尾。内匡郭「二二・七×一七・一糶」 訓點首書本。序一六丁一卷一四丁二卷六五丁三卷四三丁四卷四八丁)

西光寺一三五

110 正信念佛偈私記 慶秀述 江戸中期刻本 一册 二七×一九・三糶

(題簽「正信偈私記」 四周雙邊。無界。九行一九字「注文小字雙行」 上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・一糶」 訓點本。

四七丁。寶曆十八年了惠求む。書き入れ多し)

西光寺二三五

111 正信念佛偈勸則一卷 粟津義圭述 江戸後期刊本 一册 二六・一×一八糶

(序「寛政辛亥之春二月平安徳圓幼住理空撰」 見返「正信偈勸則」 單邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・三×一四・一糶」 和文句讀點付。四五丁)

西光寺三九三

112 正信念佛偈・念佛并和讃・願以此徳・御文式通 江戸後期寫本 一册 一八丁 一七・一×一二・二糶

西光寺三八九

113 正信念佛偈筆記 五卷 一會至五十會 香月院深勵述 萬延二年(一八六一)二月 三州額田郡奥殿長親山西光寺雪吹了宣 寫本 五册 二三・八×一六・七糶

西光寺六三・七七・七八・八三・九〇

114 正信偈大意要義 其一至其三 蓮泉寺石川了因述 明治十七年(一八八四)寫本 一册 二〇丁 二四×一六・二糶 (明治十七年七月二

五日講習場開席)

西光寺五三九

115 淨土文類聚鈔試解 卷中 圓智述 江戸前期刻本 一册 二五・八

×一七・五糶 「西光寺了惠」(墨書)

(單邊。無界。七行一四字「注文小字雙行」上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「二・六×一五・四糶」訓點本。二五丁)

西光寺二一八

116 淨土文類聚鈔蹄涔記四卷 法霖述 享保二十一年(一七三六)四月

京都 植村藤次郎等 刻本 四册 二七・七×一八・一糶 「西光寺了惠」(墨書)

(單邊。無界。一〇行二〇字「注文小字雙行」白口。無魚尾。内匡郭「二九・四×一四・三糶」訓點本。一卷四九丁二卷四六丁三卷三三丁四卷四八丁)

西光寺一一八

117 顯淨土眞實教文類六卷 親鸞述 (安永九年(一七八〇)) 京都 空

華堂西村九郎右衛門・齋藤庄兵衛 刻本 一册 二七・二×一八・八糶

(題簽「教行信證御自釋」單邊。無界。一〇行一七字「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭「二・四×一四・三糶」訓點頭注本。

六〇丁)

西光寺四一七

118 顯淨土眞實教文類六卷 親鸞述 江戸中期刻本 闕卷第二第六下

六册 二七・三×一七・八糶 「三州額田郡奥殿郷長親山西光寺了惠」(墨書)

(四周雙邊。無界。八行一七字「注文小字雙行」上下中黒口。三魚尾

(二つは花口)。内匡郭「二〇・六×一四・九糶」訓點本。一卷五丁三卷本三三丁三卷末四四丁四卷二三丁五卷三一丁六卷本四五丁)

西光寺二〇三

119 文類聚鈔講讚 第五 寶曆九年(一七五九) 西光寺雪吹了惠 寫本

一册 七一丁 二四・六×一七・二糶

西光寺二八六

120 淨土文類聚鈔講讚 第三 寶曆九年(一七五九)五月 三洲奥殿西光寺了惠 寫本 一册 四丁 二四・五×一七・四糶

西光寺三八八

121 淨土文類聚鈔私記 上本中末・科文 闕名著 江戸後期刊本 二册

二七・四×一七・八糶

(四週雙邊。無界。五行一四字「注文小字雙行」白口。雙魚尾。内匡郭「一九・五×一四・七糶」訓點本。上本五三丁中末四八丁)

西光寺二二六

122 淨土文類聚鈔聞記 其一至二十五 池端頓隨述 江戸末寫本 一

册 八一丁 二二・八×一六・三糶 (弘化四年丁未八月一六日開繙

於佐々木上宮寺中功願成寺述)

西光寺六

123 淨土文類聚鈔聞記 其二十五會至其四十一會 嘉永二年(一八四九)寫本 一册 六四丁 二二・七×一六糶 (嘉永二己酉五月十六日於

赤松樂寺)

西光寺五一六

124 淨土文類聚鈔聞記 下(其四十二會至其六十會) 江戸末 宣冲 寫

本 一册 五五丁 二二・八×一六・一糶

西光寺一七九

125 淨土文類聚鈔・往還廻向文類 親鸞述 (萬延二年(一八六一)刻)重

印本 一册 三三・五丁 一八・五×一二・九糶

西光寺二六四

126 顯淨土眞實教文類六卷 親鸞述 (萬延二年刻)明治四十一年(一九

〇八)十一月 内事局 重印本 四册 一八・一×一二・四糶

(題簽「教行證文類」單邊。無界。七行。白口。無魚尾。内匡郭「四・

六×一〇・五糶」一卷六丁二卷一〇五丁三卷一五二丁四卷四六丁五

卷五九丁六卷一六三丁)

西光寺一六四

127 淨土三經往生文類隨聞記 其一至其十三 開華院法住述 天保十四

年(一八四三)五月 松應山池端一意 寫本 一册 四一丁二五・二×

一七・一糶

西光寺二八九

128 淨土文類聚鈔講讚 卷第四 江戸末寫本 一册 二二丁 二四・八

×一七・四糶

西光寺三一二

129 文類聚鈔劄發 卷一 江戸末寫本 一册 三八丁 二五・二×一七・

三糶

西光寺三六九①

130 顯淨土眞實教文類六卷 親鸞述 明治期刻本 二册 一六・九×一

一・七糶 (題簽「教行信證」頭注及び校異あり) 印記「雪吹藏書」

西光寺二六七

131 華嚴宗講義・淨土文類聚鈔 恆昇應昇述 淨土 坂田慈香述 明治期

阿野了純 寫本 一册 八丁 二四・四×一六・八糶

西光寺三五四

132 淨土文類聚鈔・愚禿鈔二卷・入出二門偈頌一卷 親鸞作 明治十九

年(一八八〇)三月 京都 永田長左衛門・澤田友五郎 刻本 一册

一六・七×一二・二糶 (淨一七丁愚上一四丁下三三丁入五丁。明治

三九年一〇月名古屋其中堂ニテ求ム雪吹了省)

西光寺二四八

133 淨土文類聚鈔講判 雲澍院南條神興述 門人 太藤順海記并校 明治

二十八年(一八九五)二月 京都市下京區 法藏館西村七兵衛 活版 三

册 二二・八×一五・五糶

西光寺五〇九

134 淨土文類聚鈔講義 中島覺亮述 三河國講習會編 大正三年(一九

一四) 愛知縣額田郡岡崎町 大谷派別院内三河國講習會 活版 一

册 七九頁 二二・四糶

西光寺六一四

- 135 愚禿鈔樹心錄 卷一卷三卷四 智暹述 寬延三年(一七五〇)四月
京都 丁子屋正助等 刻本 三册 二七・一×一八・一糶 (單邊)
無界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・七×一五・七糶」
訓點本。一卷三二丁三卷三四丁四卷四〇丁)
西光寺二二七・四一〇
- 136 愚禿鈔深信釋筆記 其一至其七 源德寺大講師述 江戸末寫本 一
册 二三丁 二三・八×一六糶 (甲寅(嘉永七年一八五四)初冬二十
八日於野寺廣瀨間)
西光寺二二
- 137 入出二門偈大意 慧然述 慧琳等校點 元文四年(一七三九)六月
京都 西村丁子屋九郎右衛門 一册 二六・七×一七・七糶
(單邊。有界。一〇行二一字「注文小字雙行」上白下黑口。無魚尾。
内匡郭「一九・七×一四糶」訓點本。三三三丁)
西光寺二一九
- 138 入出二門偈大意 惠然述 寶曆七年(一七五七) 西光寺雪吹了惠
寫本 一册 三三三丁 二五×一七・二糶
西光寺二八二
- 139 入出二門偈聞薰記拔萃 江戸末寫本 一册 一二丁 二四・三×一
七・一糶
西光寺三八六①
- 140 入出二門偈 親鸞作 江戸末寫本 一册 漢文一〇丁 二四・六×
一六・八糶
西光寺一八
- 141 三帖和讚 親鸞撰 闕名首書 江戸中期 京都 空華堂丁子屋九郎
右衛門 刻本 三册 二五・一×一八糶
(題簽「和讚首書」單邊。無界。八行。上下中黑口。雙花口魚尾。内
匡郭「三二・五×一五・五糶」淨土和讚本末三二・二〇丁。高僧和讚
本末二七・二九丁。正像末和讚本末二三・二四丁)
西光寺三二二
- 142 和讚略註 惠空述 正德二年(一七二二)三月 京都 空華堂丁子屋
九郎右衛門・大坂 雁金屋勝兵衛 刻本 一册 二六×一八・九糶
(單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「二〇・五×一四・六
糶」和文。三九丁)
西光寺四三七
- 143 和讚略註 慧空述 (正德二年六年大坂雁金屋庄兵衛等刻)京都 西村
九郎右衛門・小佐治半七 重印本 四册 二五・五×一七・五糶
(單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一九・五×一四・七糶」
和文六八丁)
西光寺三九八・四〇〇
- 144 諸本校合御草稿三帖和讚三卷 親鸞撰 香月院深勵校訂 松内上行
再校 明治十九年(一八八六)十一月 京都 西村護法館西村九郎右衛
門 刻本 一册 一八×一二・七糶 (上六九丁中六五丁下六九丁)

西光寺二六二

145〔和讃抄〕 寛延二年（一七四九）十月 東正寺圓慶 寫本 一冊 八

五丁 二二・七×一六・一糶 「徳山寺所持」〔墨書〕

西光寺一八八

146浄土和讃 親鸞作 明治期 西光寺雪吹了純 寫本 一冊 六四丁

二四・二×一七・二糶 （詳細に注文を書き入れる）

西光寺五五

147浄土和讃私記二卷高僧和讃私記二卷正像末浄土和讃私記一卷 慶秀

述 江戸前期刻本 三帖和讃私記 五冊 二六×一八・四糶

〔單邊。無界。九行。上下黒口。雙花口魚屋。内匡郭「一九・八×一四・

二糶」浄土五〇丁浄末四七丁高本五〇丁高末五〇丁正四九丁〕

西光寺一九・三九五

148護信録 一至十二會・浄土和讃鼓吹 一至十三會 萬徳寺妙音院了

祥述 弘化三年（一八四六）^{浄土} 嘉永三年（一八五〇） 蓮成寺池端宣

忠 寫本 一冊 二三・六×一六・六糶 （一六丁浄土二〇丁。その

ほかに「聖人之オホセニハ彌陀ノ五劫思惟ノ」なる一至一八會三二丁の

一文もあり）

西光寺一三

149浄土和讃講録 三十七會至四十四會 明治期 西光寺雪吹了純 寫

本 一冊 五五丁 二五×一七・二糶

西光寺五三三

150浄土和讃聞書 明治二十二年（一八八九）六月 三河國額田郡奥殿村

西光寺雪吹壽丸 寫本 一冊 三七・二八丁 二四・一×一六・五糶

西光寺一五

151浄土和讃聞講録 高木堅立述 西光寺雪吹了純 明治期寫本 一冊

四五丁 二四・八×一七糶

西光寺三六

152高僧和讃私記 本 江戸中期 西光寺雪吹了山 寫本 一冊 四六

丁 二七・二×一九・五糶 （從本師龍樹菩薩至從令一生造惡ノ。于

時寛永第記檢年甲ノ六月十七日とある）

西光寺五一七

153高僧和讃私記 末 正保二年（一六四五）五月 西光寺了壽 寫本

一冊 四八丁 二七・二×一九・六糶 「西光寺了山常物也」〔墨書〕

〔從大心海ヨリ化シテマツ至本師源空命終時〕

西光寺三八一

154高僧和讃冠註解 江戸明治初 奥殿西光寺雪吹了純 寫本 一冊

六四丁 二三・三×一五・八糶

西光寺九一

155高僧和讃寫瓶録五卷 大峰觀秀述 江戸後期 京都 丁子屋庄兵衛・

瑞寶堂丁子屋定七 刻本 二冊 一八・六×一二・一糶

〔序「天明二年三月門人蘭空著」單邊。無界。九行。上白下黒口。無

魚尾。内匡郭「一五・一×九・五糶」一卷二六丁二卷四四丁三卷三五

丁四卷五二丁五卷五〇丁)

西光寺一〇五

156 高僧和讃聞講録 高木賢玄口述 明治期寫本 一册 二八丁 二四・

四×一六・四糶

西光寺一九

157 高僧和讃畧述 一乘院吉谷覺壽述 明治三十八年(一九〇五)九月

京都 西村護法館西村九郎右衛門 活版 一册 三三二頁 一八・四

糶

西光寺二六一

158 正像末浄土和讃私記 正保二年(一六四五)六月寫本 一册 訓點本

五二丁 二七・二×一九・七糶 印記「雪吹藏書」

西光寺二七

159 正像末和讃聞書 第一會至第十會 香月院深勵述 江戸後期 徹

照 寫本 一册 四八丁 二三・六×一七糶 (於皇都高倉御學寮講

堂)

西光寺三一〇

160 正像末和讃聞書 三(第一至第九會) 香月院深勵述 江戸末寫

本 一册 三八丁 二三・六×一七・四糶 (於皇都高倉御學寮講堂。

徹然記)

西光寺一九一

161 正像末和讃聞書 一・四 香月院深勵述 江戸後期 徹照 寫本

一册 二三・七×一七・二糶

西光寺四八・四九

162 正像末和讃略述 一乘院吉谷覺壽述 明治三十八年(一九〇五)十一

月 京都 護法館西村九郎右衛門 活版 一册 三四七頁 一八・六

糶

西光寺六〇六

163 現世利益和讃 下 天保十四年十五年(一八四四) 長親山觀林 寫

本 一册 八九丁 二三・八×一六・八糶 (宮石阿彌陀堂敬心公文

政十年之季秋頃京都豐嶋郡千駄ヶ谷高柳山順正精舍上錫之砌筆功畢者

也)

西光寺五七

164 現世利益和讃 了遵述 明治初 長親山西光寺了宣 寫本 一册 二

五×一七糶 (于惟天保九戊戌初秋執筆翌天保十己亥晚春初四日投筆

了遵和上執筆)

西光寺三七二①

165 大經和讃二十二首即席法談 卷中 粟津義主述 (安永二年(一七七

三)刻本 一册 二七×一八・一糶

(單邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・五×一四・五

糶」和文。三二丁。「天明二歲三月」と墨書す)

西光寺三九八①

166 聖德太子傳曆 上 藤原兼輔著 江戸前期刻本 一册 二六・五×

一九種

(題簽に「分成上下」と註する。四周雙邊。有界。八行一八字「注文小字雙行」上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「二三・三×一六・九種」訓點本。上三四丁。書き入多し)

西光寺二〇九

167 一念多念證文聞記 第一至第三十 渡邊法瑞述 明治二十二年(一

八八九) 西光寺雪吹了純 寫本 一册 九七丁 二二・七×一五・

八種 (明治二十二年五月於岡崎學場開筵)

西光寺二七九

168 末燈鈔隨聞記 一至三十二席 本多祐護述 明治二十年(一八八

七) 西光寺雪吹了純 寫本 一册 九二丁 二四・五×一六・六種

(明治二十年十一月五月開筵)

西光寺三七八①

169 末燈鈔信行一念章隨筆記 易行院法海述 文政十年(一八二七)六

月 良昌 寫本 一册 九六丁 二二・九×一六・五種

西光寺一七三②

170 歎異鈔隨聞書 一・二 龜水述 明治二十一年(一八八八)八月寫本

二册 六六・四五丁 二四・三×一七種

西光寺七四・八〇

171 歎異鈔法話 一至三十二會 萬德寺妙音院了祥述 嘉永三年(一八

五〇)十月 蓮成寺池端宣忠 寫本 一册 二三・七×一六・六種

印記「西光寺藏」

西光寺一二

172 執持鈔講義・執持鈔分科 池原雅壽(龜六)著 南越同人會編 京都

市五條通 爲法館西村十次郎 明治四十一年(一九〇八)七月 活版

一册 一七九頁・八頁 一八・一種

西光寺七〇

173 御傳繪照蒙記 上一至五・下一至三 知空述 江戸前期刻本 五册

二六・五×一九種

(單邊。無界。一二行。上下中黒口。雙花口魚尾。内匡郭「二一・五×

一六種」和文。上①三七丁上②二九丁上③一七丁上④二四丁上⑤一

九丁下①二三丁下②一三丁下③丁)

西光寺二三六・四〇九・四一一

174 御傳繪說詞鈔 卷一卷二卷四卷五 靈勝述 江戸中期刻本 三册

二六・三×一七・八種 (單邊。無界。九行「注文小字雙行」白口。

無魚尾。内匡郭「二×一四・八種」一卷二七丁二卷三三四卷二九

丁)

西光寺二四二・四〇七

175 御傳繪視聽記 下之一 寶曆九年(一七五九)一月寫本 一册 三一

丁 二四・九×一七・一種

西光寺一八七

176 本願寺聖人傳繪探證記 上之四 空誓述 江戸中期刻本 一册 二

六・五×一九糎

(四周雙邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二一×一六・一糎」)

和文。四卷二七丁五卷二九丁六卷三四丁)

西光寺四〇八

177傳繪隨聞記 上 易行院法海述 天保三年(一八三二)寫本 一册

五六丁 二四・一×一六・三糎 (文化十三丙子正月八日於高倉講堂

緋帙)

西光寺二八〇

178傳繪隨聞記 中(十四會至二十六會)下(二十七會至三十六會) 易行

院法海述 天保四年(一八三三)了遵 寫本 一册 五八丁・五三丁

二四・二×一六糎 (文化元戊寅八月上旬淨教精舍祐全書之)

西光寺一一・一九四

179本願寺聖人親鸞傳繪二卷 覺如宗昭撰 明治期刻本 一册 三〇

丁 二一・八×一五・三糎 (題簽「御傳鈔」)「三河國奧山田村市川慶

治郎所持」)

西光寺四三二

180報恩講私記・三禮文・經導師登高座所作次第 明治十五年(一八八

二)八月 長親山西光寺雪吹了宣 寫本 一册 (二五丁三禮七丁經二

丁) 二六・五×一九糎

西光寺三三二①

181報恩講私記略解 菅原碩城著 明治四十二年(一九〇九)九月 京都

寺町 藤井文政堂藤井佐兵衛 活版 一册 一八・七×二二・六糎

西光寺一六八

182報恩講式文講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十五年(一九一三)西

光寺雪吹了省 寫本 一册 二六丁 二四×一八・二糎 (明治四十

五年六月二十一日起)

西光寺一九二①

183御文來由 寶曆六年(一七五六) 參河額田郡奧殿西光寺了惠 寫本

一册 七六丁 二四・五×一六・八糎

西光寺六五

184御文 蓮如述 江戸末刻本 一册 二三丁 一六×一一・五糎

西光寺二五六

185御文一帖目二通說法 江戸末寫本 一册 一九丁 二五×一六・四

糎

西光寺三一五

186御文一帖目第四通 香月院深勵述 嘉永二年(一八四九)四月 三洲

碧安郡鷺塚村池端松應山蓮成寺宣忠 寫本 一册 五六・四丁 一三・

一×一六糎 (外題「御文自問答」)

西光寺七九

187御文 第一帖目至第五帖目 蓮如述 明治二十四年(一八九一)六

月 東京麴町 高頭康太 活版 一册 一八・七糎

西光寺一〇八

- 188 一帖目第三通御文記 香月院深勵純 天保十二年(一八四二)十月
雪吹勵純 寫本 一册 二六丁 二六×一六・八糎
西光寺一七六
- 189 御文講錄 四帖目從十一至十五 池原雅壽(龜六)述 雪吹了省聽記
明治末寫本 一册 二三・五×一七・三糎 (九六丁。明治四二年三月起)
西光寺三
- 190 四帖目八箇條御文講義 威廣院靈曜述 天保二年(一八三二)五月
了遵 寫本 一册 六〇丁 二四・二×一六・八糎
西光寺八一
- 191 御文五帖目第十二通講述 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年(一九
一一)八月 寫本 一册 五六丁 二三・九×一八糎
西光寺三六七①
- 192 五帖目第十三通講義 池原雅壽(龜六)述 明治期 西光寺雪吹了省
寫本 一册 四〇丁 二四×一七・八糎
西光寺三〇六
- 193 御文五帖目 從八萬法藏至當流安心一義迄 其十五至其三十七 龜
水述 嘉永三年(一八五〇)六月寫本 一册 七九丁 二五・一×一六・
六糎
西光寺三六五
- 194 御文五帖目 從聖人一流至抑當流勸化迄 其三十八至其五十八 龜
水述 嘉永三年(一八五〇)寫本 一册 六八丁 二四・六×一六・六
糎
西光寺三六六
- 195 五帖目第二十二通 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年(一九一一)一
月 西光寺雪吹了省 寫本 一册 二四丁 二四×一八・一糎
西光寺三六八①
- 196 帖外御文三帖第四通各體不二辨・袈裟裏書講義三席 池原雅壽
(龜六)述 明治四十二年(一九〇九) 雪吹了省 寫本 一册 五〇丁
袈二〇丁 (明治四十二年十月十四日起)
西光寺一九五
- 197 帖外九首和讚 池原雅壽(龜六)述 明治四十五年(一九二二)五月
雪吹了省 寫本 一册 四五丁 二四×一八・一糎
西光寺三六四
- 198 帖外御文・夏御文・御俗姓御文・甲州御文・山科御滿足御文 江戸
末寫本 一册 九八丁 二五×一七・五糎
西光寺一八〇
- 199 夏御消息・御俗姓御文・改悔文 蓮如述 江戸末刻本 一册 全二
三丁 一六・九×一二・一糎
西光寺二六六
- 200 白骨御文聞書 江戸末寫本 一册 二五丁 二四・八×一六・四糎
西光寺五〇一

- 201 譬喩因縁白骨御文活辯 善澤寛成編 大正五年(一九一六)九月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 活版 妙辯文庫第三編 一册 一二七頁 一八・六糶
西光寺五六〇
- 202 五重義御文鈎鎖 越州永臨寺大講師述 天保頃寫本 一册 三二丁 二五×一七・二糶 (明法寺正諦公より授之)
西光寺二九一
- 203 御文多屋内方 其一至其十六 嘉永三年(一八五〇) 三洲鷺塚池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 六〇丁 二三×一五・八糶
西光寺三八七①
- 204 御文聖人一流講義二卷 香月院深勵述 天保十二年(一八四二) 長親山西光寺響山 寫本 一册 上二七丁下二六丁 二三・四×一六・八糶
西光寺六四
- 205 御文聖人一流聞記 一至十五會 開華院法住述 (嘉永元年(一八四八)) 三河國額田郡奥殿西光寺雪吹了宣 寫本 一册 四八丁 二三・九×一六・七糶
西光寺五八
- 206 御文聖人一流聞記 香月院深勵述 嘉永二年(一八四九)十二月 三洲碧海部志貴之莊鷺塚村池端松應山蓮城寺宣忠 寫本 一册 六二丁 二四×一六・五糶
- 西光寺一一四①
- 207 御文聖人一流法談・御文末代無智法話十一席 開華院法住述 法話 香雲院澄玄述 弘化四年(一八四七) 三洲鷺塚池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 一七丁・四四丁 二三×一六・七糶
西光寺三八七②
- 208 一流安心御文聞記 一會至七會 江戸末寫本 一册 三七丁 二三・二×一六糶
西光寺三七〇②
- 209 聖人一流私辨談 其一至其二十 江戸末寫本 一册 二四丁 二四・二×一七・二糶
西光寺四〇
- 210 聖人一流講 明治十年(一八七七)頃寫本 一册 四三丁 二四・六×一七・一糶 (そのほかに「ソレハ萬ノ法藏ヲ知ルトイヘドモ等」五丁。明治四二年二月)
西光寺三〇五
- 211 聖人一流御文說教 五樂院大玄述 明治三十二年(一八九九)六月 京都 爲法館西村十次郎 活版 一册 一四五頁 一八・七糶
西光寺六一〇
- 212 一流安心御文法話 一章至八章 福田覺城述 明治十八年(一八八五)十一月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 刻本 一册 一六・八×一一・五糶

〔單邊。無界。九行。白口。單魚尾。内匡郭「一四・一×九・八糶」和文三六丁〕

西光寺三五三①

213 龜洲講師安心評議辨 南越是海述 福原和次・鳥居治之吉編輯 明

治二十年（一八八七）七月 愛知縣額田郡 環翠堂伊藤小文司 刻本

一册 二〇・七×一四糶

〔單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一六・四×一・一糶」五四丁〕

西光寺一〇七

214 安心要旨 長谷川信了述 明治四十年（一九〇七） 雪吹了省 寫本

一册 四三丁 二三・六×一五・八糶

〔一平生掌成。二報恩稱名。三異門會通。四信行一念。五宿善義相。

六眞宗本尊〕

西光寺三八〇

215 末代無智章 文化十三年（一八一六） 諦乘 寫本 一册 五二丁

二五・五×一七・三糶（享保三亥年七月從朔日開讀）

西光寺三六三

216 御文末代無智聞書 第一會至第十會 南玄述 江戸末 藏六庵觀林

（珉山） 寫本 一册 七四丁 二三×一五・七糶（天保十五年秋九

久平於道場當國南玄寮司開讀）

西光寺八九

217 末代無智都空講筆錄 明治期寫本 一册 三丁 二四・四×一八糶
西光寺三五九

218 末代無智御文講義 一至十一席 石川了因述 明治十八年（一八八

五）十月 雪吹了純筆受 一册 四二丁 二四・四×一六・四糶（明

治十八年十月二日於大田村信光寺開筵。内題「御文五帖初通講義」

西光寺一八二

219 末代無智御文法話 第一至第八 福田覺城述 明治二十年（一八八

七）十一月 京都 法藏館西村七兵衛 刻本 一册 一七・五×一二・

三糶
〔單邊。無界。九行。白口。單魚尾。内匡郭「一四×九・八糶」和文

四三丁〕

西光寺三二八

220 言南無者聞書 皆往院鳳嶺述 江戸後期寫本 一册 五七丁 二四

×一六・一糶

西光寺一一六

221 言南無者法談 靈現述 弘化三年（一八四六）寫本 一册 三八丁

二四×一七糶

西光寺三〇四

222 言南無者釋辛未筆記 易行院法海述 嘉永三年十一月至嘉永四年

（一八五一）五月 勵純 寫本 一册 五九丁 二三・八×一六・三糶

西光寺九

- 223 言南無者講義 第一會至第十五會 因明院雲英晃耀述 明治末 西光寺雪吹了省 寫本 一册 二九丁 一八・一〇・二二・三三 (明治四十一年五月十日起於安林寺)
西光寺七一
- 224 御文記事珠附言補 最親院義陶述 江戸後期寫本 一册 六丁 二四・二〇・一六・四糧
西光寺五五二
- 225 出家發心御文 一至十三會 香月院深勵述 江戸後期寫本 一册 一五丁 二四・七・一七・二糧
西光寺四二
- 226 出家發心御文記 江戸末寫本 一册 二五・一七・二糧
西光寺三七三①
- 227 御文聞書 江戸末寫本 一册 七丁 二四・八・一六・七糧
西光寺四一
- 228 御文講述秘書 タノムタスケタマヘ 一乘院吉谷覺壽述 明治期 雪吹了省 寫本 一册 六丁 二三・八・一七・八糧
西光寺三五六
- 229 當流ノ要心ノヲモムキ 一至三十五 江戸末寫本 一册 一八丁 一五・五糧
西光寺五九八
- 230 〔往生ノ期モ今ヤキタラント油斷ナクソノカマヘハ…〕 江戸末寫本 一册 四〇丁 二四・七・一七・一糧
西光寺二三
- 231 タノム考・タスケタマヘ考 原口針水著 島地默雷校 明治二十五年 (二八九二)七月 京都市 顯道書院 刻本 一八・二・一・七糧 (タノ四〇丁タスケ三〇丁)
西光寺二五五
- 232 浄土佛ノ一行ヲココロウル 明治期寫本 一册 六丁 二四・二・一八糧
西光寺三六〇
- 233 御文法話解・觀錄四席 江戸末寫本 一册 一七丁 觀一六丁 二・三・七・一七・二糧
西光寺一七五
- 234 御文要論二卷 第一會至第三十二會 靈城述 安政五年(一八五八)寫本 二册 乾八〇丁坤六二丁 二二・五・一五糧 (安政五戊午年七月於長安本覺寺中玄昌院述之)
西光寺三九〇
- 235 御文要義 第一席至第十二席 正村寺浩然述 明治五年(一八七二)寫本 一册 三六丁 二四・二・一七糧 (明治五年申八月從六日至七日於大田信光寺吉浜正林寺擬講師述)
西光寺三一
- 236 御俗姓御文講義 池原親教述 明治四十四年(一九一一) 西光寺雪

吹了省 寫本 一册 四一丁 二四・二×一八・三糶

西光寺五〇

237 蓮如上人御一代記聞書 卷一 香月院深勵述 弘化二年(一八四五)

五月 長親山釋了然 寫本 一册 五八丁 二三・二×一六・四糶

西光寺一九二

238 蓮如上人御一代記聞書 卷三 弘二年(一八四五) 長親山珉山 寫本 一册 五八丁 二五×一六糶

西光寺三二〇

239 蓮如上人御一代聞書 四 香月院深勵述 嘉永三年(一八五〇) 勵純 寫本 一册 五六丁 二五・四×一七・五糶

西光寺三二三

240 蓮如上人御一代聞書 卷二 弘化二年(一八四五)五年寫本 一册 六五丁 二三・三×一六・三糶

西光寺三四

241 蓮如上人御一代記聞書講義 卷一卷二(一章至一三〇章) 池原雅壽 (龜六)述 明治末 西光寺雪吹了省 寫本 二册 二四・五×一八・三糶 (明治四二年三月起 於越國魚津町。一卷一四一丁二卷一三三丁)

西光寺二八八・二九三

242 安心決定鈔講述 鳳嶺述 江戸後期寫本 一册 五四丁 二四・四

×一六・七糶 「南潮山覺道所持」(墨書)

西光寺四七

243 安心決定鈔 下 鳳嶺述 江戸後期寫本 一册 五六至一二六丁 二四・四×一六・八糶

西光寺一〇一

244 安心決定抄講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年(一九一一)六月 雪吹了省 寫本 一册 五七丁 二四・二×一八・二糶

西光寺一七七

245 往生拾因直談 二卷至八卷 了意述 江戸前期刻本 七册 二六・七×一九糶

(單邊。無界。一三行「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭「二〇・五×一六・四糶」和文頭注付。二卷二七丁三卷三六丁四卷三七丁五卷二八丁六卷三一丁七卷二九丁八卷二六丁)

西光寺三九七

246 往生拾遺下卷^增科文 永觀述 闕名首書 寛文九年(一六六九)八月 京都 丁子屋長兵衛 刻本 一册 二六・三×一九・二糶 「三洲西光寺惠順」(墨書)

(題簽「大字頭書往生拾因」單邊。無界。八行一三字。白口。雙魚尾。版心題「首書十因末」内匡郭「二三×一七・五糶」訓點本。四一丁)

西光寺一二八

247 往生拾因 本^增科文 江戸中期刻本 一册 二六・四×一九糶

(單邊。無界。八行一三字。白口。雙魚尾。内匡郭「二三・二×一七・

七糶」訓點頭注本。本四六丁。「三洲奥殿西光寺持主惠順」の一行あり

西光寺二一五

248 往生要集講義三卷 其一至其七十九 南條神興述 明治中期 西光寺了純 寫本 一册 二三・三×一六・五糶 (上一〇二丁。中九二丁。下一〇五丁。明治十八年乙酉五月十五日於高倉發講)

西光寺七五・一〇二

249 善惡因果經龜鑑 卷之二 江戸前期刻本 二卷 二六・一×一八・三糶

(題簽「佛說善惡因果經鼓吹」 四周雙邊。無界。一二行。白口。雙花口魚尾。内匡郭「二〇・三×一五・二糶」 和文二本三二丁二末二七丁)

西光寺二一一

250 往生十因直談 卷十一至卷十三 了意述 江戸前期刻本 三册 二六・六×一九・二糶

(單邊。無界。一三行。白口。單魚尾。内匡郭「二〇・三×一六・七糶」 和文頭注付。上一卷二六丁二二卷二七丁二三卷三〇丁)

西光寺二二七・二四〇

251 藏乘法數一巻 (元)司遂重集 江戸前期刻本 一册 二六・七×一六・六糶

(四周雙邊。有界。一三行。六字。上下中黑口。雙魚尾。内匡郭「二〇・六×一二・七糶」 白文。一五至五五丁。前半破損。「延寶九年庚申之

曆季秋一九日求之者也西光寺了惠)

西光寺二〇五

252 賢首諸乘法數 卷第一 (明)行深編 江戸前期刻本 一册 二五・五×一八・一糶

(單邊。無界。八行「注文小字雙行」 白口。無魚尾。内匡郭「二〇・七×一五糶」 訓點本。五四丁)

西光寺三七〇

253 元亨釋書 卷一至卷十八 虎關師鍊撰 江戸前期刻本 九册 二七・二×一九・二糶

(單邊。無界。九行一七字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「二三・五×一六・五糶」 訓點本)

西光寺三八四

254 百喻經二卷 求那毘地釋 中華民國三年(一九一四)九月 南京金陵刻經處 刻本 一册 二四×一五・三糶

(左右雙邊。有界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「一七・三×一二糶」 白文句讀付。上二九丁下二七丁)

西光寺一五八

255 七祖御釋 嘉永二年(一八四九) 京都醒井通 丁子屋平兵衛等 刻本 一册 二七・一×一九糶 印記「西加茂助生村安源記」

一册、後出彌陀佛偈・易行品・十二禮・往生記・讚阿彌陀佛偈 二册、往生論註

三册、安樂集二卷

四至七册、五部九卷(玄義分・序分義。定善義・散善義。法事讚・觀念法門。禮讚般舟讚)

八至一〇册、往生要集六卷

一一册、選擇本願念佛集二卷

西光寺三二六

256 眞宗七祖聖教類文旁通 教照述 明治十五年(一八八二)七月 京都

都 佐々木照阿 活版 一册 一四〇丁 一六・一糶

(「明治四十三年了省讀」とある)

西光寺二六三

257 明治再版七祖聖教 明治二十七年(一八九四)七月 京都下京區 護

法館西村九郎右衛門 重刻本 三册 二七・八×一二・七糶

西光寺二四九

258 八宗綱要抄二卷^増校異 凝然述 圓解校 (文政十年(一八二七)校

刻)京都 西村丁子屋九郎右衛門 重印本 一册 二五×一七・八糶

(題簽「校訂八宗綱要」)單邊。無界。一〇行二〇字「注文小字雙行」

白口。無魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・五糶」訓點本。上二五丁下

三八丁。校異(三三至三八丁)

西光寺一四一

259 又

西光寺一四一①

258 冠導八宗綱要鈔二卷 凝然大德原述 杉原春洞・瀨邊惠燈冠導 明

治二十一年(一八八八)二月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 刻本

二册 二六・五×一八・八糶 印記「雪吹藏書」「雪吹了俊(墨書)

(四周雙邊。無界。六行一五字「傍注」)白口。單魚尾。内匡郭「二四・

三×一六・八糶」訓點本。上六丁下八丁。下象鼻「法藏館」

西光寺四二〇

260 六要鈔六卷 存覺述 寛永十三年(一六三〇)十一月 京都 西村又

左衛門 刻本 一〇册 二七・九×一七・八糶

(四周雙邊。無界。一〇行二〇字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭

「二一・六×一五糶」訓點本。一卷二八丁二新本二八丁二新末二五丁

三舊本二六丁三舊末二七丁四卷三一丁五卷二九丁六舊本新本二八丁六

舊末二九丁六舊本新末二八丁)

西光寺三九二

261 童蒙抄二卷 寛文六年(一六六六)一月 京都 武村三郎兵衛 刻

本 二册 二六・五×一八・一糶

(單邊。無界。八行。白口。單魚尾。内匡郭「二一・二×一五・七

糶」訓點本。上三二丁下三五丁)

西光寺四一九

262 淨土勸化三國往生傳六卷 元祿二年(一六八九) 京都 枚生五郎左

衛門等 刻本 闕卷第三 五册 二七×一九・三糶

(單邊。無界。一三行。白口。單白魚尾。内匡郭「二一・七×一六・七

「一巻二二丁二卷二二丁四卷二四丁五卷三〇丁六卷三三丁」

西光寺一三四・二二九

263釋疑集 坤 元祿十年(一六九七)四月 高村七郎右衛門 寫本 一

冊 四七丁 二八・八×二〇糶

西光寺三七四

264淨土 四義之事 江戸前期寫本 一冊 八丁 二六・九×一八・七

糶

西光寺一九七

265叢林集要文三卷 慧空述 寶永八年(一七一二) 大坂 雁金屋勝左

衛門 刻本 三冊 二六・二×一八・五糶

(單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「二一・八×一四・四

糶」上三〇丁中三六丁下二五丁)

西光寺三八三③

266叢林集要文三卷 慧空述 (寶永八年(一七一二)大坂雁金屋勝左衛門

刻)重印本 一冊 二六・一×一八・二糶

西光寺三八三

267叢林集九卷 慧空述 享保三年(一七一八)五月 大坂 栢原清右

衛門 刻本 闕卷第一 九冊 二六・一×一八・一糶

(單邊。無界。九行。白口。單魚尾。内匡郭「二〇・二×一四・五

糶」總目八丁二卷四〇丁三卷二八丁四卷一五丁中二六丁追加一八丁

五卷四七丁六卷六二丁七卷上二六丁中二二丁下二〇丁八卷二〇丁九卷

上一二丁下二八丁六本末二八丁)

西光寺三八三①

268叢林集卷之十 五卷 惠空述 享保二年(一七一七)七月 大坂 栢

原清右衛門等 刻本 二冊 二六・二×一八・二糶

(題簽「淨土眞宗叢林集十卷目」單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。

内匡郭「二〇・四×一四・四糶」一巻二四丁二卷三三丁三卷二二丁四

卷二二丁五卷三〇丁)

西光寺三八三②

269叢林拔書章 江戸末寫本 一冊 九二丁 二二・一×一五・一糶

西光寺一八六

270眞本叢林集六卷 川名邊慧空編 白川慈攝校訂 明治十四年(一八

八一)五月刻本 大谷勝尊藏版 六冊 二二・五×一五・五糶

(單邊。無界。一一行。白口。單魚尾。内匡郭「一七・三×一三・三

糶」和文頭注句讀點本。一巻六四丁二卷六六丁三卷六七丁四卷六九

丁五卷六二丁六卷六七丁)

西光寺八七

271淨土眞宗標榜章六卷 正徳四年(一七一四)九月 大坂 栢原屋清右

衛門 刻本 六冊 二六・四×一八・二糶

(單邊。無界。一一行。黑口。無魚尾。内匡郭「二〇・五×一五・五

糶」一巻三三丁二卷二五丁三卷二六丁四卷二〇丁五卷二四丁六卷二

四丁)

西光寺三八五

272 浄土畧名目圖見聞 上 源空説 聖覺記 聖岡圖 江戸前期刻本

一册 二七・二×一七・九糶

(單邊。無界。一〇行一八字。白口。雙花口魚尾。内匡郭「二一・七×

一五・七糶」訓點本。五一丁)

西光寺二〇一

273 教祖樞要鈔 上 無絃述 江戸前期刻本 一册 二七・三×一八・

二糶

(單邊。無界。九行一八字。上下黒口。三魚尾(二つは花口)。内匡郭

「二〇・六×一五・四糶」訓點本。五九丁)

西光寺四二三

274 横堅圖義浄土眞宗名目圖二卷 峻諦作 玄智校 明治期 京都市下

京區 永田文昌堂永田長兵衛 刻本 一册 上三七丁下五七七丁 一八・

二×一二・七糶

西光寺二五三

275 説法筌言鈔 卷三本末・卷六 惠空述 關名頭注 享保十六年(一

七三一) 京都 小佐治半七郎・北村安兵衛 刻本 三册 二五・二

×一七・七糶

(題簽「眞宗安心説法筌言鈔」單邊。無界。九行。白口。單魚尾。内

匡郭「二五・二×一七・七糶」和文頭注付。三卷本一八丁末一二丁六

卷一八丁)

西光寺一二五・二二八・三六七①

276 「寶知書」 寛延三年(一七五〇) 長親山西光寺兵部 寫本 一册

六〇丁 二四・三×一七糶 (兵部の雜記が中心。西光寺了惠が朱筆

で書き込れ)

西光寺九八

277 眞宗法要三十一卷^増校異 明和二年(一七六五)刻本 三二册 二七・

五×一九糶

(題簽「和語眞宗法要」單邊。無界。八行。白口。無魚尾。内匡郭「二

〇・八×一四・三糶」和文)

西光寺三二五

278 善光寺如來東漸錄五卷 粟津義圭述 安永二年(一七七三)五月 京

都堀川寺町 近江屋莊右衛門・菊秀軒菊屋喜兵衛 刻本 一册 二五・

六×一七・五糶

(題簽「浄土勸化三國因縁善光寺如來東漸錄」見返「宣唱東漸錄」單

邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・九×一四・七糶」

和文句讀點付。一卷一八丁二卷一八丁三卷一七丁四卷一七丁五卷一九

丁。「安永八己亥求之西光寺常什物之」の一行あり)

西光寺四一五

279 張中五十座法談二卷 粟津義圭著 安永三年(一七七四) 京都 菊

秀軒菊屋喜兵衛・池田屋七兵衛 刻本 二册 二一・五×一六糶

(單邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「一七・八×一二・三

「上六七丁下五六丁」

西光寺一四六

280 卷懷五十座法談二卷 粟津義圭述 安永六年(一七七七)一月 京

都 菊秀軒菊屋喜兵衛・池田屋七兵衛 刻本 二册 二二・三×一六・

七糶

(單邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「一七・九×一二・二

糶」和文上六九丁下七六丁)

西光寺五九・九七

281 勸錄 粟津義圭述 安永四年(一七七五)八月 京都 菊秀軒菊屋喜

兵衛等 刻本 一册 一五・八×一〇・八糶

(單邊。無界。八行。白口。無魚尾。内匡郭「二・七×八・七糶」

和文句讀點付。一〇五丁)

西光寺一七一

282 讀易行品三卷 通元述 (安永九年(一七八〇)五月刻)京都 西村丁

子屋九郎右衛門 重印本 三册 二五・五×一八・二糶

(單邊。無界。一〇行二〇字「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭

「二〇・五×一四・六糶」訓點頭注本。上三六丁中四一二丁下四三丁)

西光寺三九九

283 易行品一卷易行品科文一卷 安藤晃耀述 明治中期 雪吹了純 寫

本 一册 六一丁 二四×一六・二糶 (明治一二年六月七日午前九

時於育英教校二層樓上開繙)

西光寺一四

284 改悔文便導 末 粟津義圭述 天明二年(一七八二)一月 京都 天

王寺屋市郎兵衛等 刻本 一册 二七・二×一八・一糶

(單邊。無界。一〇行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・六×一四・三

糶」和文句讀點付。七三丁)

西光寺三六九

285 改悔文法話 其一至其三十一 萬德寺妙音院了祥述 嘉永四年(一

八五一)十一月 池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 五一丁 二三・七×

一六・六糶

西光寺三七五①

286 法談 改悔批判 名古屋養念寺靈曜述 安政二年(一八五五)六月

池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 五七丁 二三・五×一六・八糶

西光四

287 改悔文講話 雲英晃耀述 杉浦廣昭筆記 明治三十一年(一八九八)

五月 愛知縣 龜山大城 活版 一册 八頁 一八・二糶

西光寺五六八

288 台嶺遺稿 改悔文講述 石川了因述 明治二十三年(一八九〇)一

月 愛知縣三河郡碧海郡 石川了因 刻本 一册 一九丁 二二・五

×一五・二糶

西光寺三五二

289 兒僧手引唱導選初編二卷 夢蝶坊嶺堯集 天明五年(一七八五)正

月 京都 錢屋利兵衛等 刻本 一册 一八・三×一二・四糶

(單邊。無界。九行。白口。無魚尾。内匡郭「二五×九・六糶」和文。上五一下五五丁)

西光寺二六八

290 眞宗勸化行狀鈔 卷四至卷七 了信述 江戸中期刻本 一册 二七・

二×一八・八糶

(單邊。無界、一二行。上白下中黑口。無魚尾。内匡郭「三一・二×一七糶」和文頭注本。四卷二五丁五卷二四丁六卷二五丁七卷二五丁。

「文化元甲子年三南幡頭郡吉良庄友國卿法皇山稱讚寺純應」

西光寺二九

291 愚迷發心集直談 卷之一・卷之六 良慶撰 江戸中期 京都 松本

屋大角清兵衛 刻本 二册 二六・六×一九糶

(單邊。無界、一三行。白口。單魚尾。内匡郭「二〇・九×一六・五糶」和文頭注付。一卷二八丁六卷四至三二丁)

西光寺二七六

292 三言弘願者如大經說 江戸中期 三陽高樓閣主人釋門巖鳳 寫本

一册 二五丁 二六・六×一九・六糶

西光寺二二三

293 淨土眞宗開疑鈔 卷第二・卷第三・卷第四 闕名述 江戸後期刊本

四册 二六・八×一八・五糶

(單邊。無界。一二行。白口。雙魚尾。内匡郭「二〇・六×一六・四

糶」和文二卷二〇丁二卷末四二丁三卷二〇丁四卷二五丁)

西光寺二二三・四一四

294 勸護信得證義 第一卷 大行寺賢勵述 靈嶽聞誌 江戸後期刊本

一册 二〇丁 二五×一六・三糶 (外題は「勸讚法財錄」)

西光寺三八二①

295 字名辨惑編 道蘊述 江戸後期 西光寺義觀 寫本 一册 四三

丁 二四・三×一六・三糶 (安永六年丁酉夏六月大谷末學釋道蘊閣筆平安永雲居)

西光寺五一二

296 他力本願安心勸化集 文化十二年(一八一五)七月寫本 一册 二三

丁 二四・九×一七・三糶 (外題は「集記」書名は卷末題による)

西光寺二一

297 成信記・續成信記 越前奥野永元寺道教述 文政元年(一八一八)九

月 眞瑞 寫本 一册 二三丁 二四・六×一六・八糶

西光寺二九六

298 一枚起請聽記 香月院深勵述 文政五年(一八二二)四月 長親山西

光寺了遵 寫本 一册 六〇丁 二二・四×一六糶 (「文政元甲

子 秋京兆於高倉學寮述」)

西光寺六八

299 一枚起請文記二卷 一至九席 龜洲述 江戸末寫本 二册 六〇・

六五丁 二四・二×一七・一糶 印記「西光寺藏」(文化元甲子七月

於學寮越州龜洲師述)

西光寺六六・六七

300 一枚起請文錄 香月院深勵述 明治三十年(一八九七)七月 西光寺

雪吹了純 寫本 一册 七四丁 二四・二×一七糶 (中垣内徳山寺

谷龍音十氏より借りて寫す)

西光寺九六

301 念佛往生願操觚 第一會至第十會 香月院深勵述 文政七年八年

(一八二五) 勵純 寫本 一册 八九丁 二三×一六・七糶 (外題

「第十八願講說」)

西光寺七三

302 華藏辨顯論 一至十四章 江戸後期 三洲額田郡奥殿長親山西光寺

了惠 寫本 一册 五七丁 二三・三×一六・四糶 (明治六乙丑年

仲夏開講)

西光寺六〇

303 宗名譯合書追加 江戸後期寫本 一册 一六丁 二四・三×一七糶

西光寺五四九

304 佛光寺御門跡靈寶略讚 江戸後期刻本 一册 一七丁 二五・七×

一八・五糶 「釋鷲濤」(墨書)

西光寺五五〇

305 華藏先勸化聞書 文政頃寫本 一册 二二丁 二二・八×一六・六

糶

西光寺一三八

306 五常辨 其一至其三千 香樹院徳龍述 天保二年十月至天保三年

(一八三三)四月寫本 一册 一〇九丁 二四・二×一六・七糶

西光寺一〇

307 光明名號顯因緣開入本領大智海 賢藏師龜洲師法話 天保七年(一

八三六)寫本 一册 一二四丁 二三・五×一五・六糶 (于時天保第

六仲秋下旬執筆翌天保第七仲夏上旬第一日寫終)

西光寺八

308 光明名號顯因緣開入本領大智海 賢藏師龜洲師法話 江戸末寫本

一册 二九丁 二四・五×一六・八糶 (于時弘化二乙巳孟夏十八日

投筆景風二十九日投筆)

西光寺七

309 新御書勸錄 其一至其十五 快雲述 天保十四年(一八四三) 松應

山蓮成寺池端一意 寫本 一册 二二丁 二三・八×一六・五糶

西光寺四九九

310 法話三首詠歌 其一至其十三 香月院深勵述 天保十四年(一八四

三) 長親山寶山覺遊 寫本 一册 五一丁 二三・四×一七糶 (外

題「三首詠歌法話」)

西光寺五三

311 三首御詠歌玉談記 一至十六會 弘化四年(一八四七)四月 珉山洞

庵 寫本 一册 七〇丁 二四・三×一五・五糶 (文政三庚辰六月

書之畢於中眞備本社若隣彌念寺」の一行あり)

西光寺二四

312 三首御詠歌讚嘆 香月院深勵述 嘉永二年(一八四九)八月寫本 一册 二九丁 二四・一×一六糶

西光寺三一八

313 三首御詠歌法話 一會至十四會 威廣院靈曜述 安政二年(一八五

五) 池端蓮成寺宣忠 寫本 一册 四〇丁 二三・七×一六・九糶

西光寺一〇〇

314 信卷三二問答^{増録} 五乘院法話 天保頃寫本 一册 二四丁 二五・

二×一七・三糶 (惟文政十二己丑晚夏仲旬第四日仲德備用同初秋下

旬第五日迄焉終者也 勵純)

西光寺三八四②

315 五常畧辨 實言院述 江戸末寫本 一册 一七丁 二四・三×一七・

一糶

西光寺二〇

316 神明六箇條法話畧記 天保六月(一八三五)五月寫本 一册 二二

丁 二四・七×一七・一糶 (北越雲浦淨女寺 智現記)

西光寺三一三

317 翻迷集 弘化二年(一八四五)寫本 一册 六〇・六丁 二四×一七・

五糶

西光寺五五一

318 護法篇其一至其十五・西美濃佛照寺話辨 弘化二年(一八四五)長

親山珉山 寫本 一册 四七丁・二六丁話辨 一丁 二三・三×一七・

一糶

西光寺二五

319 二種深信要論 頓成考記 嘉永二年(一八四九)八月 宣沖 寫本

一册 一四丁 二四・三×一七・二糶

西光寺一八九

320 二種深信辨 池原親教述 明治期 西光寺雪吹了省 寫本 一册

三二丁 二五・一×一六・八糶

西光寺四三

321 二種深信講義 一會至二十一會 本法院義讓述 後藤海安校 明治

二十九年(一八九六)三月 京都下京區 護法館西村九郎右衛門 活

版 一册 二三〇頁 一八・二糶

西光寺一一一

322 八籌論書 嘉永四年(一八五一) 看松翁宣忠 寫本 一册 一二

丁 二三・八×一六・五糶

西光寺六〇一

323 信卷現生十種益筆記 嘉永六年(一八五三)寫本 一册 五四丁 二

五・三×一七糶 (于時弘化第四丁末歲龍次仲夏上旬第九日洛陽萬里

小路三條街桂山寶蓮精舍留足刻書寫之畢三州加茂郡南石瀨間邑淨願寺

現住惠教誌)

西光寺五三四

324 尾州今邑實逢精舍智□寮司話説教 嘉永六年(一八五三)十一月 雪

吹勵純 寫本 一册 七一丁 二五×一六・三糶

西光寺一七四

325 歸三寶偈聞記 等覺坊徳存述 安政二年(一八五五) 池端蓮成寺宣

忠 寫本 一册 一八丁 二五×一七・三糶 (安政二年乙卯四月二

五日開繙)

西光寺二九四

326 滅後南方録 文久三年(一八六三) 雪吹了宣 寫本 一册 四七丁

(上欄に注文あり) 二八・一×二〇・二糶

西光寺五〇八

327 常州磐船於願入寺七箇條 其一至其七 越後水原無爲信寺香樹院徳

龍述 江戸末寫本 一册 四六丁 二四・一×一六・六糶 (于惟文

政八年九月朔日ヨリ同七日マデ笠間光昭寺誌之書。富田無量壽寺恵海

公ヨリ寫之)

西光寺五〇三

328 御直命 江戸末寫本 一册 六丁 二四・七×一六糶

西光寺五三五

329 三經往生文類 其一會至其二十三會 江戸末 勵山 寫本 一册

九二丁 二四・七×一七・二糶 (天保十四年八月二十六日針崎於本

坊二開講)

西光寺二四四

330 一向專修之七ヶ條問答 江戸末寫本 一册 一六二丁 一八・三×

一三・七糶

西光寺二九七

331 羽州異安心御教誡 第八 江戸末寫本 一册 一三丁 二四・二×

一六・五糶

西光寺四九八

332 願々鈔筆授 一至二十席 知準述 江戸末寫本 一册 七四丁 二

三・七×一六・三糶 (於赤羽御坊所。天保十三壬戌九月五日開筵)

西光寺三八一①

333 雙々鈔 其一至其十二 智淳述 江戸末寫本 一册 二五丁 二三・

八×一六・三糶 (天保十三年壬寅年九月五日辰尅開筵)

西光寺一三九

334 和字両點十四行偈 江戸末 京都 西村丁子屋九郎右衛門 刻本

一册 七丁 一五・三×一・三糶

西光寺五九〇

335 通俗三世因果實験録四卷 義讓述 江戸末活字印本 四册 二五・

八×一八・二糶 記印「三河國池端蓮成寺鶯塚湊」雪吹藏書」

(單邊。無界。一一行。白口。無魚尾。内匡郭「二・一×一五・六

糶」一卷一六・一五丁二卷三五丁三卷四一丁四卷三二丁)

西光寺一一七

- 336 經論釋要大全 江戸末寫本 一冊 二七丁 二三・八×一六・八糶
西光寺五二六
- 337 洪鐘供養因緣・御堂建立因緣・佛像之因緣事 三州大坪郷冠山立石
寺了慶述 江戸末寫本 一冊 五七丁 二三・七×一六・五糶 (維
時文政十一龍舎子晚秋浣如意寶珠日とある)
西光寺五三六
- 338 眞宗要義畧科 西派妙順寺述 江戸末寫本 一冊 二八丁 二四・
一×一七糶 印記「雪吹藏書」
- 西光寺五三二
- 339 定善義引文 江戸末寫本 一冊 二〇丁 二二・九×一六・二糶
西光寺一八五
- 340 六觀音說 了祥述 江戸末明治初寫本 一冊 四丁(後半闕) 二四・
八×一七・一糶
西光寺三〇一①
- 341 異心錄明月庵隨筆 江戸末明治初寫本 一冊 二八丁 二〇・二×
一二・七糶 (萬延元庚申歲次初冬の自序あり)
西光寺五〇五
- 342 七十五法名目講義 小松秀昉述 江戸末明治初寫本 一冊 七三丁
二三・八×一六・三糶 印記「雪吹藏書」
- 西光寺五四
- 343 尾州僧侶御教誡 開華院法住述 明治三年(一八七〇)三月 西光寺
- 雪吹了宣 寫本 一冊 一二丁 二四・六×一七・一糶 (明治二年
己巳十二月從六日至二十三日於名古屋御坊)
西光寺二九九
- 344 四科條目御書之内話 威力院義導述 明治四年(一八七二) 雪吹了
宣 寫本 一冊 二七丁 二四・七×一七・一糶
西光寺五〇四
- 345 常葉御眞影御開扉演說 明治五年(一八七二)寫本 一冊 一三丁
二五×一七・一糶
- 一、明治五年三月二十四日の演說
- 一、威力院義導講師の演說
- 一、開華院法住講師の演說 四月十日
- 西光寺三〇一
- 346 諸宗說教要義 明治五年(一八七二)刻本 一冊 二二・三×一五・
八糶 印記「奥殿西光寺藏」
西光寺四七九
- 347 三信即一辨 其一至其四 大響述 明治五年(一八七二) 雪吹幽巖
寫本 一冊 一二丁 二三・九×一七糶 (明治五年壬申八月從六
日至九日滿講。於大田村仙光寺)
西光寺三〇八
- 348 教則三條聞記 其一至其五 正林寺浩然了宣述 明治六年(一八七
三) 雪吹了宣 寫本 一冊 七丁 二四・五×一七糶 (明治六年四

月四日開筵)

西光寺五一

349 本願成就文十一論題聞記 一至七席 開華院巖昭述 明治六年(一

八七三) 雪吹了宣 寫本 一册 二六丁 二四・八×一七・二種

(權大講義開華院巖昭和上口述於自坊明治六年六月二十八日ヨリ七月

四マデ)

西光寺五〇二

350 本願成就文聞記 唯法寺快樂院占部觀順述 明治期寫本 一册 二

〇丁 二四・四×一六・五種 (明治六年癸酉六月一六日開繙於暮戸

學塾)

西光寺三八

351 本願成就文講義 一至十五席 安休寺安藤晃耀述 明治七年(一八

七四)寫本 一册 六九丁 二二・二×一五・四種

西光寺三九二①

352 願成就文講辨 池原雅壽(龜六)述 明治四十三年(一九一〇) 西光

寺雪吹了省 寫本 一册 一二〇丁 二三・五×一六・四種 (明治

四十三年五月二三日より七月まで京都で開講)

西光寺三二

353 佛法通論八題畧辨 安藤晃耀著 明治八年(一八七五)九月 京都

西村空華堂西村九郎右衛門等 刻本 一册 四九丁 一七・六×一二・

五種

西光寺一六五

354 三章教則略辨 肥後心水述 明治初 西光寺雪吹了宣 寫本 一

册 六丁 二四・八×一七・二種

西光寺二八四

355 佛教不可斥論 杞憂道人著 明治初 雪吹幽巖 寫本 一册 一二

丁 二四・二×一六・八種 (十二問答、戲答十二絶(佛嶺松翁草)な

どもある)

西光寺五四七

356 四題講義 安藤晃耀述 明治期寫本 一册 一五丁 二四・四×一

六・六種 (明治八年十月五日開講於尾州名古屋古屋古渡眞宗講究場)

西光寺一九〇

357 二十八題辯略 十一題之部・十七題之部 宗興玄風著 明治七年

(一八七四)二月 京都 永田文昌堂永田長兵衛 刻本 二册 二二・

五×一五・六種印記「奥殿西光寺」

(左右雙邊。有界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一八・七×一二・

五種」和文。上四丁下二八丁)

358 論註八番問答講義 牧浩然述 明治期寫本 一册 一九丁 二四・

七×一七・三種 (明治八年七月二九日於空臨寺開筵)

西光寺四四

359 校正三國佛法傳通緣起 卷上 凝然述 本願寺編集局校正 明治九

年(一八七六) 眞宗東派本願寺教育課 刻本 一册 漢文返點付 二

三丁 二三・七×一五・八糶

西光寺三四五

360 三國佛法傳通緣起履歷一覽 上 蘆谷懷成編 明治十三年(一八八

○)八月 愛知縣額田郡 環翠堂伊藤小文司 刻本 一册 一二・三

×一五・四糶

(左右雙邊。有界。九行。白口。單魚尾。内匡郭「二七・四×一一・四

糶」白文(二〇丁)

西光寺一五一

361 四法大意講義 因明院雲英晃耀述 明治十七年(一八八四) 西光寺

雪吹了純 寫本 一册 一六丁 二四・四×一六・五糶 (外題「教行

信證大意」明治十七年八月二日開筵)

西光寺三九

362 因明活眼二卷 因明院雲英晃耀述 明治十七年(一八八四)五月 三

河國幡豆郡一色村 雲英晃耀 刻本 二册 二二・五×一五・三糶

印記「雪吹藏書」

(四周雙邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一六・八×一一・

四糶」上四七丁下五八丁圖五丁)

西光寺九四

363 因明三十三過本作法講義二卷科本一卷 因明院雲英晃耀述 明治十

八年(一八八五)八月 京都下京區 法藏院西村七兵衛 刻本 三册

二二・三×一五・五糶

(四周雙邊。無界。一一行。白口。單魚尾。内匡郭「一六・六×一一・

三糶」和文。上六二丁下七二丁科二七丁。明治十七年四月雲英出版)

西光寺九四①

364 秦鏡錄 南越是海述 愛知縣額田郡 環翠堂伊藤小文司 明治二十

年(一八八七)七月 刻本 一册 二七丁 二〇・五×一四糶

西光寺四七八

365 勢至念佛圓通章 一至十席 蘆谷懷成述 明治二十年(一八八七)

雪吹了純筆受 一册 三〇丁 二四・四×一六・五糶 (明治二十年

十一月七日於三河校内學場曾讀)

西光寺一八三

366 妙音院一念業成訣 萬德寺妙音院了祥述 明治二十年(一八八七)八

月 西光寺雪吹了宣 寫本 一册 三〇・六丁 二四・三×一七糶

(龍讚寺圓鏡の書寫本を借りて寫す)

西光寺一七

367 教示章說教 其一至其七 明治二十五年(一八九二)以降 西光寺雪

吹了宣 寫本 一册 三二・八丁 二四・八×一七・二糶

西光寺五〇〇

368 御堂年中行事 明治後期 西光寺雪吹了宣 寫本 一册 一四丁

二四・六×一六・七糶 (天保十六己歲名古屋御坊)

西光寺五四六

369 渥美執事ノ演說 明治二十七年(一八九四)二月 西光寺雪吹了宣

- 寫本 一册 七丁 二四・五×一六・三糶
西光寺五三七
- 370 御遠忌記録 明治期寫本 一册 一三丁 二四・三×一七・三糶
西光寺五四四
- 371 慧燈大師 謚號供養會四百日御遠忌諸事控帳 明治三十四年(一九〇一)寫本 一册 一二丁 二五×一七・一糶
西光寺五四三
- 372 短讀長讀之願所文 明治四十二年(一九〇九)二月 越中國魚津町 雪吹了省 寫本 一册 四丁 二四・八×一七糶
西光寺三六一
- 373 無義爲義御書講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十二年(一九〇九) 西光寺雪吹了省 寫本 一册 一二丁 二四・六×一八糶 (そのほかに「御傳鈔大意」二丁、「衆生心大乘法體」八丁あり。「明治四二年一〇月二〇日起」)
西光寺三〇四①
- 374 無義爲義之御書講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十二年(一九〇九) 十月 西光寺雪吹了省 寫本 一册 一〇丁 二四・八×一八糶
西光寺三六一
- 375 興御書講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十二年(一九〇九)五月 西光寺雪吹了省 寫本 一册 一二丁 二四×一七・七糶
西光寺二五①
- 376 淨土眞要鈔關典錄 越後州琢成述 明治四十三年(一九一〇)寫本 一册 七丁 二四・一×一七・七糶(明治四三年於名古屋佛教圖書館)
西光寺二九五
- 377 信行一念章講義 池原雅壽述(龜六)述 明治四十三年(一九一〇)八月 西光寺雪吹了省 寫本 一册 一三丁 二四×一八糶
西光寺三五八
- 378 聞卽信・機深個所分前 池原雅壽(龜六)述 機泉六親述 明治四十二年(一九〇六)五月 西光寺雪吹了省 寫本 一册 四・三丁 二四・五×一八糶
西光寺三五七
- 379 (講義錄) 池原雅壽(龜六)述 明治末 西光寺雪吹了省 寫本 一册 二三・七×一七・四糶
一枚起請文講義 二六丁 明治四二年四月
聞卽信 四丁 明治四二年五月二五日
最要鈔講義 三五丁 明治四二年三月一日東砺波郡出町善新寺御講義
御文五帖目第二通 七丁
西光寺七二
- 380 (法談) 萬德寺了祥・龜洲・最親院・鳳嶺等述 江戸後期寫本 一册 一六・五丁 二三・五×一五・六糶
西光寺九二

381 法話第一至第三席・報恩講考第一至第四 文政三年(一八二〇)寫

本 一冊 二四・四×一七糶 (法話一四丁。文化第五辰仲冬仲旬暮

日尾陽養念精舎……。報恩講考一一丁。眞淨寺現住智靜鶴洲考)

西光寺三〇三

382 七箇條演說 茶吞談 文政九年(一八二六)寫本 一冊 三二丁 二

五×一七・三糶 (香樹院德龍・易行阮法海・關扇坊惠見・實吉院惠

景・靈暈等の講和)

西光寺一

383 遺忘錄 文政十三年(一八三〇)十月 勵純 寫本 一冊 三〇丁

二四×一六・五糶

西光寺二八

384 雜錄 天保三年(一八三二)寫本 一冊 一七丁 二四×一六・五

糶 (「説法集記」赤松圓純などあり)

西光寺五二一

385 御上棟の日演說 花光院圓解・圓滿寺靈暈・正行寺雲花院述 天保

五年(一八三四)六月寫本 一冊 一八丁 三・八×一四・五糶

(内題「天保四癸巳八月四日於惣會所御上棟御待受法話」 天保四癸巳

仲秋上旬從第四日至十日迄)

西光寺五〇六

386 法話 肥後光德寺易行院法海述 天保七年(一八三六)寫本 一冊

六六丁 二二・五×一五・五糶 (惟時文化十三歲次丙子初冬日而易

行院嗣講師蓬左於本願寺法話之)

西光寺五二五

387 靈觀法話 第一至第十六會 弘化二年(一八四五)五月寫本 一

冊 三六丁 一七・三×一二・五糶

西光寺八八

388 亭主・隱居・若者・女性示談 厲純著 弘化二年(一八四五)自筆寫

本 一冊 二九丁 二五×一六・八糶

西光寺二九二

389 法話 江洲安野淨滿寺惠景述 弘化四年(一八四七)寫本 一冊 三

四丁 二三・五×一五・六糶

西光寺三七

390 獵漁講述 威光院靈曜述 嘉永四年(一八五二)九月寫本 一冊 一

六丁 二四・七×一七・七糶 (寛政十二年八月大通精舎講演オワル)

西光寺三二四

391 御蔭物語二卷二十六回 風水龜水述 安政二年(一八五五)十二月

長親山西光寺二十八世雪吹了宣 寫本 二冊 二三・八×一七糶

(文政十三年に述べる。本一至一四回一四丁末一五至二六回五三丁附

一五丁。御蔭物語大意一一丁)

西光寺五

392 法談 其一至其十三席 江戸末 雪吹了純寫本 一冊 二七丁 二

四・六×一七・二糶

西光寺五二一

393 法話 易行院法海・香月院深勵述 越前永徳寺講師批判 江戸末寫

本 一册 四七丁 二二・八×一六・一糶

西光寺七六

394 七祖法話 江戸末寫本 一册 五五・四丁 二二・八×一六・一糶

(嘉永五年頃になされた法話)

西光寺一一四

395 説教講録 俱舍論隨聞記 其一至其一〇一席 順成寺布界述 江戸

末寫本 一六册 二四×一七・一糶

西光寺四九二①

396 法談因縁記 江戸末 祐賢 寫本 一册 五四丁 二四・三×一六・

一糶 (朱點をつける。訂正をする)

西光寺三〇二

397 天親讀法因寺法談一卷^増 血誓演説 其一至其九 江戸末寫本 一

册 一八丁 二四・二×一七糶 (「關東御代替^増檀那心得演説」長親

山了宣述 四丁を附す)

西光寺三九一①

398 法話揮毫抄 賢勵述 江戸末寫本 一册 二四・八×一六・二糶

(末代無智五席・八萬ノ法藏三席・ソレ在家ノ尼女房二席・ソモソモ

男子モ女人モ二席・聖人一流三席・ソレ信心ヲトルトイフハヤウモナ

ク等六席)

西光寺三七一

399 雜錄 江戸末寫本 一册 九丁 二四・一×一六・三糶 (「行信一

念引文」「十八願成就文論題」「信行一念章文前一二門分別(易行院師講

設)」など)

西光寺四六

400 谷乃眞清水 江戸末明治初 開華院社中 刻本 一册 一二丁 一

二・五×一六・二糶

西光寺四九七

401 眞宗學徒案内 安藤晃耀著 明治六年(一八七三)八月 京都 空華

堂丁子屋西村九郎右衛門 刻本 一册 一七・五×一二・六糶

(單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「二三・四×一〇糶」

二二丁)

西光寺三三一

402 御親諭演説 前回の續 阿部慧行述 明治中期寫本 一册 一三

丁 二四・五×一六・二糶

西光寺五四八

403 大海之一滴 萬徳寺嗣講師述 明治十七年(一八八四)寫本 一册

四六丁 二四・五×一七・一糶

西光寺五二三

404 慧信僧都法話和解 江戸後期寫本 一册 一二丁 二四・一×一七

糶

西光寺三七四①

405〔法話〕 明治期寫本 一册 七一丁 一六・三×一〇・三糶

西光寺四九六

406法話 其一至其十四 開華院法住述 明治三十年(一八九七)六月

西光寺雪吹了宣 寫本 一册 八六丁 二四×一六・七糶 (安政三

丙辰九月朔日ヨリ七マデ名古屋御所ニテ法話)

西光寺五二〇

407本山額田縣御布達寫 明治六年(一八七三) 西光寺雪吹了宣 寫本

一册 八六丁 二三・五×一六・二糶 (明治元戊辰年ヨリ壬申八月マデ)

西光寺二九八

408十七論題修齋通書 島地默雷講述 門人某等筆記 大内青巒編 明

治七年(一八七四)九月活版 報四叢談第二號附錄 一册 五四

丁 一八・三糶

西光寺三三二

409十七論題眞宗說教略辯 渥美契縁著 明治八年(一八七五)六月 東

京蠣殻町 耕文館 活版 一册 五〇丁 一七・三×一・五糶

西光寺一六三

410眞宗八題講義 快樂院占部觀順著 明治八年(一八七五)四月 東京

飯田町 正心堂 活版 教義新聞第一〇五號附錄 一册 四四丁 一

七・八糶

西光寺一六六

411數學教授書 卷之下 藤井信曉編 明治期活版 一册 七〇丁 一

一×一五・六糶

西光寺三三〇

412眞宗東派諸願何届文例語彙纂 小栗憲一編 明治十一年(一八七八)

四月 京都下京區 小栗憲一 活版 一册 八一頁 一八・五糶

西光寺五五六

413報德記八卷 富田高慶述 (明治十九年活版)明治四十年(一九〇七)

一册 東京赤坂區 大日本農會 十九刷 一册 四九五頁 一八・五糶

西光寺五五八

414東洋新々因明一班 因明院雲英晃耀著 明治二十三年(一八九〇)八

月 愛知縣三河國 雲英晃耀 三刷 一册 六三頁 一九糶

西光寺五八〇

415東洋新々因明一班 因明院雲英晃耀著 明治二十三年(一八九〇)七

月 愛知縣三河國 雲英晃耀 再刷 一册 六三頁 一八・八糶

西光寺五九七

416三州僧俗教示筆記 明治二十四年(一八九一)八月 愛知縣碧海郡

三浦六雄 活版 八七頁附錄六一頁 一八糶

西光寺六〇九

417山海里 初篇三卷二篇三卷三篇三卷 信曉述 (明治二十五年(一八

九二)活版 一册 一七四頁 一七・八糶

西光寺六〇五

418眞宗念佛行者十用心 元靜著 明治二十五年(一八九二)十一月 愛

知縣三河國 雲英龍護 活版 一册 三〇丁 一八・七糶

西光寺五七〇

419朝家の御爲 第一集 小栗栖香頂著 明治二十六年(一八九三)三

月 東京本郷區 哲學書院井上圓成 活版 一册 六四頁 一八・七

糶

西光寺五七一

420朝家の御爲 第三集 小栗栖香頂著 明治二十八年(一八九五)五

月 東京本郷區 哲學書局阪田篤敬 活版 一册 七四頁 一八・七

糶

西光寺五九一

421四學問答 初編 大賀賢勵著 明治二十六年(一八九三)十一月 京

都下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 二五頁 一八・三糶

(題簽「皇佛漢洋四學問答」)

西光寺一七〇

422御垂示頂戴録 快樂院占部觀順述 青木一順訂正 明治二十七年

(一八九四)一月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 刻本 一册 一七・

八×一二・七糶

(單邊。無界。一一行。白口。無魚尾。内匡郭「四・六×一〇・五糶」)

和文三五丁)

西光寺一七二

423法義相續喜章 水野和亨著 明治二十九年(一八九六)十二月 名古

屋橋町 池田謙吉 活版 一册 六頁 一八・七糶

西光寺五八三

424公平評論天理教大斷案 安藤正純著 明治二十九年(一八九六)十

月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 一八・七糶

西光寺五六二

425四百回大法會蓮如上人略傳 施本會本部編 明治三十年(一八九七)

十一月 京都 顯道學館施本會本部 活版 一册 二二頁 一八・八

糶

西光寺五八九

426道宗學書條々 本多祐護著 明治三十年(一八九七)十一月 京都市

京區 爲法館西村十次郎 活版 一册 三六頁 一八・六糶

西光寺五八四

427笑評破塵問對 藤谷宰惠著 明治三十年(一八九七)三月 京都市

法藏館西村七兵衛 活版 一册 五二丁 一八・六糶

西光寺二五二

428慧燈大師蓮如宗主奉讚 連眞述 明治三十一年(一八九八)九月 京

都下京區 法藏館西村七兵衛 一册 一四頁 一二・七糶

西光寺五八七

429 日本佛教史綱 上卷 村上專精著 明治三十一年(一八九八)九月

東京日本橋區 金港堂原亮三郎 活版 一册 一八〇頁 一二・二種

西光寺五六一

430 快樂院占部老師と信徒某との問答 西村十次郎編 明治三十二年

(一八九九)六月 京都五條通 爲法館西村十次郎 活版 一册 一一

丁 一八・一種

西光寺一一二

431 耶蘇教非公認論 佛教國民同盟會編集 明治三十二年(一八九九)二

月 東京本郷區 佛教國民同盟會出版部 活版 一册 一三一頁 一

八・七種

西光寺五八七

432 世界歴史譚第一編 釋迦 高山林次郎著 (明治三十二年活版)明

治四十三年(一九一〇)五月 東京日本橋區 博文館大橋新太郎 一九

刷 一册 一二四頁 二二・五種

西光寺五六五

433 七里恆順師言行錄 三原雪濤編 京都下京區 教學報知支社三原曉

照 明治三十三年(一九〇〇)六月 活版 一册 三〇三頁 二二種

西光寺四七七

434 國家卜宗教卜ノ關係 青田節(歸一居士)著 明治三十三年(一九〇

〇)一月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 活版 布教眞寶第四編

一册 一二四頁 一八・七種

西光寺五八一

435 龍華空音・山本喜代松 安心問答筆記 明治三十三年(一九〇〇)三

月 愛知縣岡崎 一岡利市 活版 一册 一三頁 一七・八種

西光寺五六六

436 東本願寺獨立史 安藤州一著 明治三十四年(一九〇一)四月 京都

下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 五二頁 一八・六種

西光寺五六七

437 今世紀に於ける說教演說 問野闌門著 明治三十四年(一九〇一)一

月 京都 法藏館西村七兵衛 活版 布教眞寶第八編 一册 八五

頁 一八・六種

西光寺五七七

438 宗意安心御示諭講義 朝倉曉海著 明治三十四年(一九〇一)五月

京都下京區 爲法館西村十次郎 活版 一册 八一頁 一八・六種

西光寺五九五

439 眞宗安心正不判明論 朝倉曉海著 明治四十一年(一九〇八)十一

月 京都 爲法館西村十次郎 活版 一册 四六頁 一八・七種

西光寺五六七

440 安心自督決定義 因明院雲英晃耀著 明治四十四年(一九一〇)十

月 愛知縣三河國 多田了和 活版 一册 四一頁 一二二種

西光寺六〇二

441 眞宗安心詮要 一乘院吉谷覺壽著 明治四十四年(一九一〇) 京都

下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 一六四頁 十九・三糶
西光寺六〇七

442 佛教の家庭 原宜賢著 [明治三十四年活版] 明治四十年(一九〇七)

九月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 一六九頁 一八・六糶

西光寺五九四

443 新案說教慈悲之父母 赤松一男著 [明治三十五年活版] 大正六年

(一九一七)五月 京都下京區 法藏館西村七兵衛 四刷 一册 三二・八頁 一八・五糶

西光寺五五九

444 校訂縮刷眞宗假名聖教三卷 明治三十五年(一九〇二) 京都下京

區 護法館西村九郎右衛門 銅版印本 三册 一七・八×一二・五糶 (上二五六丁中一九六丁下一六八丁)

西光寺三二九

445 邪義祕事法門 水谷魁曜編 明治三十六年(一九〇三)四月 名古屋

屋 木津無庵 活版 一册 二二三頁 一八・五頁

西光寺五七三

446 佛教講話 清澤滿之著 [明治三十九年活版] 明治四十四年(一九一

一)二月 東京豊島郡 無我山房原子廣宣 四刷 一册 二〇八頁 一八・五糶

西光寺六〇八

447 私立高倉大學寮條規 明治四十年(一九〇七)活版 一册 二〇頁

一八・八糶

西光寺五八五

448 佛教講話集 明治四十一年(一九〇八)十一月 富山縣東砺波郡 第

一回井波夏期講習會 活版 一五一頁 附錄三六丁 一八・五糶
(明治四十年七月三十日より同年八月五日にぎる越中國井波町大谷派

別院における夏期講習會の講演集)

西光寺五七九

449 [講義録]

選擇本願念佛集講要二卷 齋藤唯信述 明治四十三年(一九一〇)五

月 京都下京區 高倉大學寮内安居事務所 活版 二册 上七六丁
下七五丁 二二・二糶

佛說觀無量壽經講判二卷 池原雅壽(龜六)著 明治四十三年(一九

一〇)五月 京都下京區 高倉大學寮内安居事務所 活版 二册 上

四三丁下五五丁

觀經正宗分散善義講錄二卷 渡邊法瑞述 明治三十三年(一九〇〇)

八月 京都下京區 眞宗高倉大學寮 活版 二册 上七九丁下五八

丁

西光寺一四〇

450 七祖綱要 細川千巖述 崇谷嗣道訂正 明治四十三年(一九一〇)三

月 京都 護法館西村九郎右衛門 活版 一册 一三七頁 一八・四

糧 印記「雪吹藏書」

西光寺二六〇

451 最要鈔講義・科文 池原雅壽(龜心)著 明治四十四年(一九一七)

月 京都市下京區 法藏館西村七兵衛 活版 一册 一六九頁 二二

糧

西光寺一五五

452 貫信院略傳 清水是信編 明治四十四年(一九一七)三月 京都 澤

田友五郎 活版 一册 六二頁 二二・五糧 (貫信院是空師七周忌

紀念)

西光寺五六四

453 眞誠院追悼錄 織田龍雄編 明治四十四年(一九一七)八月 三河國

額田郡 織田龍雄 活版 一册 八七頁 二二糧

西光寺五五五

454 眞宗信者の模範 山田文昭著 (明治四十四年活版)昭和十一年(一

九三六)三月 東京本郷區 森江英二 再刷 一册 八五頁 一八・

八糧

西光寺六一五

455 尊號要文 三河國岡崎市萬德寺老師述 明治期活版 一册 二七

頁 一八・五糧 (「臨終用心」可圓述二一至二七頁あり)

西光寺五八二①

456 願々鈔講述 池原雅壽(龜心)述 明治期活版 一册 一二〇丁 六・

四糧

西光寺二六五

457 藏版書籍目録(明治四十四年九月・大正二年三月) 京都 西村護法

館 活版 二册 一八糧

西光寺五七六・五七七

458 贊碑 大野弘得編 大正二年(一九一三)四月 愛知縣三河國郡 杉

浦千恵 活版 一册 一六九頁 一八・八糧

(「十二伽陀」蓮華院祐護述。「三回何文」冠頭二首講義「愚禿悲歌述懷」

「本願成就文大意」「御文要論」など)

西光寺五七五

459 不共戴天 高橋祐雄(忍南)著 大正三年(一九一四)十二月 福島縣

信夫郡 横山玄彰 活版 一册 二二・一糧 (八二頁餘録三頁)

西光寺二七七

460 因明院講師の布教一斑 因明院雲英龍護拔萃 大正三年(一九一四)

三月 愛知縣三河國 雲英龍護 活版 一册 一八頁 一八・五糧

(大正三年自四月二日至七日見眞大師御遠忌奉修紀念)

西光寺五八八

461 評贊碑深信説案 赤松圓純著 大正三年(一九一四)七月 活版 一

册 六五頁 一八・二糧 (附録は贊碑本文。五頁)

西光寺五八二

462 御大典と眞宗 沼法量編 大正三年(一九一四)三月 京都烏丸 大

谷派本願寺佛教學會 活版 一册 二四三頁 一八・五糶

西光寺五九三

463 聖德太子と國民生活 沼法量著 大正九年(一九二〇)二月 京都

市 大谷派本願寺内佛教學會 活版 一册 八六頁 一五・五糶

西光寺三一四

464 本村佛教會通帳綴 大正十年十一月 大正十一年(一九二二) 額田

郡佛教會岩津村支部 油印本 一册 二五丁 二四・六×一七・八糶

西光寺五五四

465 眞宗帶佩記 理綱院龜陵慧琳著 大正十三年(一九二四)十二月 京

都烏丸 大谷派本願寺宣傳課 活版 一册 七二頁 一八・六糶

西光寺五九二

466 香樹院語錄 香樹院德龍述 柏原祐義編 大正十四年(一九二五)四

月 京都 柏原祐義 活版 一册 二〇〇頁 一九・一糶

西光寺六一一

467 東靄堂詩鈔 平松篤(東靄)著 男貞幹(鴻城)校 昭和四年(一九二

九)十月油印本 一册 三八頁 二〇・八糶

西光寺六一三

468 改版眞宗大系總目錄 京都上京區 眞宗典籍刊行會事務所 昭和四

年(一九二九)活版 一册 二二・一糶 (内容見本)

西光寺六九

469 至上寶典 河合省鑑編 昭和八年(一九三三)十月 埼玉縣北足立

郡 四恩奉讚會森月石夫 活版 一册 二七・五糶

西光寺六一九

470 講義錄

一、(御文講義) 其一至十三 七一丁

一、讚阿彌陀佛偈聽記 易行院法海述 一二丁

一、八宗綱要筆記 乾 南潮山晃耀述 江戸末寫 七三丁

一、正信念佛偈聞記 守綱寺圓道述 明治二年(一八六九)西光寺雪吹

了宣寫 五九丁 (明治二年己巳十二月十二日開繙同三年庚午五

月二十六日講徹於細川順行寺)

一、歎異抄 第十二ヶ條・第九ヶ條 二四丁

一、羽州對話 上 七〇丁 (享和二年壬戌六月二十九日於講師寮法

話)

一、雜寶唱導集 一至三席 松應山池端蓮成寺一位述 二七丁

一、說教 江戸末明治初寫 二六丁

西光寺四九二

471 講錄說教筆寫

一、華嚴宗講義 長谷川信了述 明治四十一年雪吹了省寫 一四丁

清國大學綱目決疑題(愍山老人夢遊集卷之四四) 九丁

一、淺深個ノ所信之分など 二二丁

一、御本書講義 信卷第七號 第一會至第十五會 親教述 五九丁

一、二河譬喩講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年雪吹了省寫 八

- 一丁
- 一、信卷別序録 雪吹了省寫 三〇丁
- 一、信願交際 池原雅壽(龜六)述 (明治四三年七月於京都市述) 二丁
- 一、專雜二修辨 雪吹了省寫 四丁
- 一、三經交際 一至十章 住田智見述 雪吹了省寫 (明治四十年九月於眞宗尾張中學) 一四丁
- 七祖の系統論 四六丁 (明治四十一年述)
- 一、念信兩本講義・科文 池原雅壽(龜六)述 雪吹了省寫 (明治四十一年三月述) 三六丁
- 一、正信偈大意講義 中卷(從如來所以興出世至難中之難無過斯) 雪吹了省寫 七八丁
- 一、往還廻向文類講義 池原雅壽(龜六)述 野上誓順筆記 明治四十四年三月雪吹了省寫 三四丁
- 一、御文興闡並一帖第一通講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年二月雪吹了省寫 三六丁
- 一、御文一帖目第二通講義(出家發心御文) 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年三月雪吹了省寫 第一席のみ 三・一七丁
- 一、御文一帖目第三通講義 池原雅壽(龜六)述 明治末寫 二三丁
- 一、御文一帖目第四通講義(自問自答御文) 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年三月雪吹了省寫 四〇丁
- 一、御文一帖目第五通講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年三月雪吹了省寫 一二丁
- 一、御文一帖目第六通講義(睡眠御文) 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年三月雪吹了省寫 一二丁
- 一、御文一帖目第七通講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年四月雪吹了省寫 六三丁
- 一、御文二帖目第十通並佛凡一體之我講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十五年六月雪吹了省寫 六三丁
- 一、御文二帖目第十一通十二通十四通講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十五年雪吹了省寫 四八丁
- 一、御文二帖目第十五通講義 大正元年七月寫 二九丁
- 一、自分中心卜疑心ノ分際 三帖目十通 大正初年寫 四丁
- 一、御文三帖目第一通二通三通講義 大正元年八月雪吹了省寫 五六丁
- 一、先輩學系略 住田智見述 明治四十年雪吹了省寫 一五丁
- 一、たすけ給へ身缺舌話 天地 池原雅壽(龜六)述 大正三年雪吹了省寫 天一三八丁地四三丁
- 一、選擇本願念佛集論題講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十二年七月雪吹了省寫 三六丁
- 一、御傳鈔講述(大意科・本願寺聖人親鸞傳繪講義) 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年雪吹了省寫 三四丁

- 一、本迎假益辨 池原雅壽(龜六)述 明治四十四年寫 七丁
- 一、改悔文講義 池原雅壽(龜六)述 明治四十二年雪吹了省寫 二五・二八丁
- 一、凡聖通局・雜行雜修分行 明治四十二年・四十五年寫 八・四丁
- 一、廣本論草評 南條神典述 明治末雪吹了省寫 一〇三丁

漢籍・國書

- 1 後藤點五經 (日本)後藤世鈞(芝山)訓點 (日本)男師周(元茂)・孫師邵同校 明治二年(一八六九)大阪山内氏等重刻本 一一册 二五×一八糶
- (易經)二卷二册。書經二卷二册。詩經二卷二册。春秋一卷一册。禮記四卷四册)
- 西光寺四四八
- 2 再刻頭書五經集註殘 (日本)松永昌易(寸雲子)訓點 (日本)鈴木溫校 慶應二年(一八六六)大坂河内屋佐助等重印本
- 周易二十四卷首一卷 (宋)頤程撰 (宋)朱熹本義 一三册
- 書經六卷 (宋)蔡沈集傳 六册
- 西光寺四五〇・四五二
- 3 詩經殘三卷存卷第十八至第二十 (漢)毛亨傳 (漢)鄭玄箋 (明)金蟠訂 (日本)宇野成之(東山)訓點并標注 天明六年(一七八六)十月江

- 戶崇文堂前川六左衛門等刻本 一册 二五・八×一八・三糶 印記「雪吹藏書」
- (單邊。有界。一〇行二三字「注文小字雙行」白口。單魚尾。版心題「詩經古註標記」内匡郭「三・三×一五・七糶」訓點句讀點頭注本。全五四丁。版心では五卷)
- 西光寺四四五

- 4 新刻改正四書 (宋)朱熹章句集註 (日本)後藤世鈞(芝山)訓點 (日本)男師周(元茂)校訂 文久四年(一八六四)大阪山内氏等七刻本 一〇册 二五・七×一八・三糶 印記「雪吹藏書」
- (大學)一卷一册。中庸一卷一册。論語十卷(版心四卷)四册。孟子十四卷(版心四卷)四册)
- 西光寺四四九
- 5 四書藕益解 中庸直指一卷大學直指一卷 (明)智旭述 (日本)赤松連城校點 明治二十六年(一八九三)十月京都下京區田中治兵衛鉛印本 一册 中四三頁大二五頁 二二・七糶
- 西光寺六〇〇
- 6 孝經一卷 太宰純(春臺)訓點 江戸末江戸嵩山房小林新兵衛刻本 一册 一六丁 二三・三×一五・八糶
- 西光寺四四四
- 7 孝經發揮一卷 津阪孝綽(東陽)撰 文政九年(一八二六)刻明治期三重縣重印本 一册(準漢籍) 二五・八×一八糶 印記「雪吹藏書」

〔左右雙邊。有界。一〇行二〇字「注文小字雙行」〕白口。單魚尾。内
匡郭「一九・一×一三・六糶」訓點本。三二丁）
西光寺三四一

8 詩韻含英十八卷^增 詩韻異同辨 (清)劉文蔚輯 異同(清)任以治・蔡
應襄同輯 江戸末江戸山城屋佐兵衛等刻本 闕卷第一至第八 二册
一六・七×一一・五糶 印記「村井清根」

西光寺四七一

9 漢書評林一百卷 (明)凌稚隆輯校 (日本)釋玄朴訓點 明曆四年

(二六五八)跋松栢堂林和泉掾時元據明萬曆九年至十一年吳興凌稚隆校
刻本重刻 五〇册 二六・二×一九・二糶 印記「雪吹藏書」

〔單邊。無界。一三行二〇字「注文小字雙行」〕白口。單花口魚尾。内

匡郭「三・三×一七・六糶」訓點句讀點本）
西光寺一四八

10 資治通鑑二百九十四卷 (宋)司馬光奉敕撰 (元)胡三省音註 (日
本)重野安繹校 (日本)岡千仞(鹿門)返點 明治十五年至明治十八年

(二八八五)一月大阪脩道館山田榮造鉛印本 八〇册 二六×一八・八
糶

西光寺一四三

11 增補元明史略四卷 後藤世鈞(芝山)編 中村明遠(蘭林)增補 萬延
元年(一八六〇)九月京都五車樓菱屋孫兵衛三刻本 四册(準漢籍) 二
五・五×一八糶 印記「雪吹藏書」

〔單邊。有界。一一行二二字「注文小字雙行」〕白口。無魚尾。内匡郭
「二九・六×一四・三糶」訓點句點頭注本。一卷四一丁二卷五七丁三
卷四八丁四卷五〇丁）
西光寺二

12 讀本十八史略七卷 (元)曾先之撰 (明)陳殷音釋 (明)王逢點校
(日本)平田宗城補訂 (日本)增田貢增評 明治九年(一八七八)五月鹿

兒島縣高橋種香刻本 七册 二五・七×一八・二糶 印記「雪吹藏書」
西光寺四五三

13 荀子精華 中華書局編 (中華民國四年鉛活字印)中華民國二十二年
(一九三三)二月上海中華書局十刷本 一册 四九丁 一九・八×一三

糶 「雪吹了俊」(墨書)
西光寺四九三

14 近思錄集注十四卷 (清)江永撰 中華民國十一年(一九二二)上海掃
葉山房石印本 四册 一七・八×一三糶

西光寺四三九

15 重刻内閣祕傳字府四卷 (日)關名輯 (明)黃鑿・黃鉞同校 寬文四
年(一六六四)以降河内四郎右衛門・脇田小兵衛重印本 一册 八三

丁 二五・八×一七糶
西光寺四四六

16 楷書千字文 (元)趙孟頫書 天保五年(一八三四)大坂文海堂敦賀屋
九兵衛刻本 陰刻一册 六二丁 二七×一八糶

西光寺四四三

17 地球説略三卷 (美國) 禕理哲撰 (日本) 箕作阮甫訓點 萬延元年江

戸老皂館萬屋兵四郎刻明治四年(一八七二)東京老皂館萬屋兵四郎重刻
本 三册 二五・三×一七・三糶

(四周雙邊。無界。一〇行二六字。白口。單魚尾。内匡郭「一八×二・

七糶」返點句點本。全二〇七丁。挿繪あり)

西光寺一四四

18 博物新編一集二集 (英國) 合信撰 明治五年(一八七二)三月福田氏

重刻本 二册 二五・四×一七・二糶

(四周雙邊。無界。一〇行二四字。白口。句讀點帶圖本。一集五七丁

二集二五丁)

西光寺一五二

19 博物新編三集^増圖 (英國) 合信・(清) 陳修堂同撰 明治四年(一八

七一)東京老皂館萬屋兵四郎重刻本 二册 二五・二×一七糶

(四周雙邊。無界。一〇行二四字「注文小字双行」白口。單魚尾。内

匡郭「一九×一二・七糶」返點句讀點本。二三丁)

西光寺三三三

20 標題徐狀元補註蒙求校本殘一卷存卷下^増官職考略一卷 (唐) 李瀚撰

(宋) 徐子光補注 (日本) 岡田白駒(龍洲)箋註 (日本) 佐々木玷標疏

安政五年(一八五八)刻明治中大阪河内屋喜兵衛等重印本 一册(準

漢籍) 二五・五×一八・二糶

西光寺二一〇

21 標題徐狀元補註蒙求校本殘一卷存卷上・帝王世系一卷地圖一卷

(唐) 李瀚撰 (宋) 徐子光補注 (日本) 岡田白駒(龍洲)箋註 (日本) 佐々
木玷標疏 江戸末刻本 一册(準漢籍) 六七丁 二五・二×一七・五
糶 印記「雪吹藏書」

西光寺四七〇

22 標題徐狀元補註蒙求校本三卷^増帝王世系一卷地圖一卷官職考略一卷

(唐) 李瀚撰 (宋) 徐子光補注 (日本) 岡田白駒(龍洲)箋註 (日本) 佐々
木玷標疏 明治中大阪華井卯助等重印本 三册(準漢籍) 二五・二×

一七・八糶 印記「堀家氏圖書記」(題簽)箋註蒙求校本」上六七丁

中六七丁下六八丁)

西光寺四六九

23 高青邱詩醇七卷 (明) 高啓撰 (日本) 齋藤正謙(拙堂)編 (日本) 梁

川緯・菊地保定同校 嘉永三年(一八五〇)三重有造館刻重印本 闕卷

第一第二 二册 二二・四×一四・五糶 印記「雪吹藏書」

西光寺二七六

24 文選正文十二卷序目一卷 (梁) 昭明太子蕭統輯 (日本) 片山世瑛

(兼山)點 (日本) 葛山壽校 天明四年(一七八四)五月京都風月莊左衛

門刻本 一三册 二六・二×一七・八糶

西光寺四五二

25 增註唐賢絕句三體詩法殘一卷存卷第一 (宋) 周弼輯 (元) 釋圓至

註 (元)斐庚註 江戸前期刻本 一册 二八×一八・七糎

(四周雙邊。無界。一〇行二〇字「注文小字雙行」白口。三魚尾。内

匡郭「二〇・三×一六糎」訓點本。四七丁。「寶曆四年五月讀ミ初ル」
とある)

西光寺四四一

26 秦漢三國文評註讀本二卷 王文濡評選 王懋等註釋 (中華民國五

年鉛活字印) 中華民國十九年(一九三〇)上海文明書局十三刷本 二册

一九・四糎 「雪吹了俊」(墨書)

西光寺四九九

27 唐詩選七卷 舊本題(明)李攀龍輯 (日本)服部元喬(南郭)校 文化

四年(一八〇七)三月江戸嵩山房小林新兵衛刻本 一册 一五・四×一

〇・八糎 「西光寺了純」(墨書)

西光寺四八八

28 唐宋八大家文格五卷 (明)唐順之原輯 (日本)川西潛(土龍)選次

天保十年刻文久三年(一八六三)以降大坂河内屋德兵衛等重印本 五册

二二・二×一五糎

(左右雙邊。無界。一〇行二〇字「傍注」白口。單魚尾。内匡郭「四・

六×一一糎」訓點句讀點圈點頭注本。一卷四二丁二卷五七丁三卷四

五丁四卷四五丁五卷三四丁)

西光寺四五七

29 宋元明文評註讀本二卷 王文濡評 金熙等註釋 中華民國六年(一

九一七)上海文明書局再刷本 二册 七〇・七五丁 二〇糎

西光寺四九四

30 點註正文章軌範七卷續七卷 (宋)謝枋得輯 (明)李延機評 續(明)

鄒守益輯 (明)焦竑評 (明)李延機註 (日本)宮脇通赫(南溪)補輯

明治十二年(一八七九)五月東京芝三島町山中市兵衛刻本 六册 一八・

四×一二・七糎 印記「雪吹藏書」

(四周雙邊。有界。九行二二字「注文小字雙行」白口。無魚尾。内匡

郭「一五・三×二糎」訓點句讀點本)

西光寺一六一・四七三

31 魁本大字諸儒箋解古文眞寶後集殘一卷存卷上 舊本題(元)黃堅輯 江

戸中期刻本 一册 二七×一九糎

(單邊。無界。八行一七字「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭「二

〇×一五・七糎」訓點句讀點本。七至七五丁)

西光寺四四〇

32 精選唐宋千家聯珠詩格二十卷 (元)于濟・蔡正孫同輯 (天保二年(一

六四五)刻)重印本 闕卷第一第十一册 一三・八×九・五糎 「奧

殿西光寺幽巖」(墨書)

(單邊。無界。八行一五字。上下中黑口。雙花口魚尾。内匡郭「一・

八×八・一糎」訓點本)

西光寺四八六

33 精刊唐宋千家聯珠詩格二十卷 (宋)于濟・蔡正孫同輯 (日本)大窪

行(詩佛)校 文化元年(一八〇四)江戸金蘭閣須原屋孫七等刻本 關卷第十七至第二十 四册 二五・六×一七・九糶

(左右雙邊。有界。一〇行二字「注文小字雙行」上下中黒口。單魚尾。内匡郭「一七・二×一二・七糶」訓點頭注本)

西光寺八六・一一五

34唐宋詩語玉屑 一卷至七卷 高木專輔輯 矢上快雨校正增補 明治

期東京松山堂刻本 三册(準漢籍) 一八・七×一二・七糶

西光寺四七二

○

35經史雜說 卷一 大賀賢勵著 明治期寫本 一册 五丁 一七・八

×一二・七糶

西光寺二五一

36經典餘師 大學一卷論語四卷孟子四卷中庸一卷 溪世尊(百年)著

江戸 須原屋茂兵衛・大坂 柏原屋興左衛門 天保十三年(一八四二)刻本 一〇册 二二・二×一五・八糶 印記「龍讚寺藏」

(大學二二丁論一卷四一丁二卷四九丁三卷五二丁四卷四八丁孟一卷四〇丁二卷七八丁三卷七五丁四卷八二丁中三四丁。下象鼻「玉藻集館藏」)

西光寺九五

37孔夫子傳 蜷川龍夫著 東京本郷區 清水金右衛門 明治三十七年

(二九〇四)十一月活版 一册 二八二頁 二二・一糶

西光寺六一七

38老子聞講錄 四十章以下八十一章 江戸後期寫本 一册 七丁 二

四・五×一七・一糶

西光寺二四

39大統歌二卷 鹽谷世弘(宕陰)著 名古屋額田郡 環翠堂伊藤小文

司 明治十五年(一八八二)七月刻本 一册 上二〇丁下三丁 二一・

四×一四・七糶

西光寺四五八

40修身小學 卷中 伊地知貞馨・堤正勝同編 岡山縣 明治十五年

(二八八二)刻本 一册 三三丁 二二・二×一四・八糶

西光寺四八一

41心學道之話八編二十四卷 奧田賴杖(壽太)著 平野橘翁編 大坂

秋田屋太右衛門等 (弘化二年四年刻)安政五年(一八五八)十月重印本

八册 二二・四×一六糶 印記「雪吹藏書」

(單邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一八・三×一三・三糶」各編三卷)

西光寺九三・一〇三・一五七

42松翁道話三編三卷 布施矩道(松翁)著 八宮齋編 (天保十一年(一

八四〇)刻本 三册 二一・九×一五糶

(單邊。無界。九行。白口。單魚尾。内匡郭「一七・八×一三糶」和

文。上一二丁中一五丁下一四丁)

西光寺四六一

43 中臣祓聞記 其一至其八 大道述 江戸末寫本 一册 三・一六

丁 二四・七×一七・二糧

西光寺一六

44 神國決疑編三卷 龍野熙近(道旦)著 京都 古藤七郎兵衛 (延寶

元年(六七三)刻)重印本 三册 二六・三×一六・八糧

(單邊。無界。八行一六字「注文小字雙行」白口。單魚尾。内匡郭「

七・八×一三・二糧」訓點本。一卷一〇丁二卷二三丁三卷一九丁)

西光寺一二一

45 護國邇言 語默道人著 三陽頂谷山 江戸末刻本 一册 二二丁

二三×一六糧

西光寺四八二

46 聖德太子と國民生活 沼法量編 京都市佛教大學會 大正九年(一

九二〇)二月活版 一册 八六頁 一五・四糧

西光寺二五四

47 日本國大師一覽 蘆谷懷成著 (明治十三年(一八八〇)刻本 一

册 六丁 二二・二×一五・四糧(題簽「日本明匠大師履歷一覽」)

西光寺三四六

48 機法一體 明治期寫本 一册 三丁 二四×一八糧 (三省堂日本

百科大辭典の項目をうつす)

西光寺三五五

49 年契(從嘉應至明治)その他 雪吹了宣 明治三十年(一八九七)寫本

一册 二五×一七・一糧

西光寺五四五

50 刪補和漢年契 高安昶(蘆屋)著 荒井公廉(鳴門)補 山崎美成(北

峯)校 大坂 河内屋喜兵衛等 (萬延元年刻)明治中重印本 一

册 二五・五×一八・一糧

西光寺一四九

51 十三朝紀聞七卷 安田昭矩著 男 賴矩校 其親樓 文久元年(一八

六一)木活字印本 七册 二二×一五・五糧

(單邊。無界。一〇行二〇字。白口。無魚尾。内匡郭「一九・七×一三・

八糧」白文。一卷三六丁二卷二二丁三卷五〇丁四卷四二丁五卷二三

丁六卷五二丁七卷三〇丁。諸處振假名付)

西光寺四八〇

52 日本書紀三十卷 舍人親王等編 大關増業校 大坂 河内屋勘助

等 文政三年(一二二〇)刻本 黑羽領主藏版 一五册 二三・五×一

五・九糧 印記「雪吹藏書」

西光寺二七三

53 日本政記十六卷 賴襄(山陽)著 門人後藤機(松陰)等校 大坂 象

牙屋治郎兵衛等 明治期刻本 八册 二四・六×一七・七糧

西光寺一四五

- 54 春塘先生故實百九十條天卷一百十二條地卷二十九條 多田義克(春塘)編 雪吹了宣 萬延元年(一八六〇)寫本 一册 一二〇丁 二三・八×一六・八糎
西光寺五一四
- 55 國史略五卷 巖垣松苗(東園)編次 弟 巖垣言忠等校 京都上京區 五車樓山中氏藤井孫兵衛 明治九年(一八七六)六月重刻本 五册 二六・一×一八・五糎
西光寺一四七
- 56 萬國史略 前編卷一卷二卷三 (蘇格蘭)亞勒山大弗辣撒戴多拉原著 (日本)西邨鼎(重器)譯 京都 吉野屋甚助等 明治二年(一八六九)五月刻本 二册 二二・六×一六・五糎
(四周雙邊。無界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一五・二×一一・一糎」和文句讀點付。一卷二二丁二卷五三丁三卷五丁)
西光寺一六〇・三四〇
- 57 萬國史記 卷一至卷四・卷十九卷二十 岡本監輔著 中村正直閱 東京小石川區 岡本監輔 明治十二年(一八七九)刻本 一〇册 二二・二×一四・八糎
(四周雙邊。有界。一一行二五字。白口。單魚尾。内匡郭「一六・九×一一・八糎」訓點句讀點頭注本)
西光寺一五九・三四〇①
- 58 近事紀略四卷 石津賢勤編次 明治六年(一八七三)十月刻本 四册 二二・四×一五・五糎
西光寺一五四・四六〇
- 59 支那征伐 大和魂第四 鬼石學人著 東京京橋區 中央青年俱樂部 明治二十八年(一八九五)活版 一册 六頁 一七・二糎
西光寺一七三①
- 60 (武鑑) 文政期刻本 一册 七三丁 七・二×一六・四糎
西光寺四八九
- 61 都名所圖繪六卷 秋里籬島著 竹原(春朝齋)信繁畫 大坂 河内屋 太助等 天明六年(一七六八)重刻本 六册 二八・三×一八糎
西光寺四五四
- 62 輿地誌略 卷六(歐羅巴洲之部三) 内田正雄編 川上寬畫 市川清 流等校 明治期刻本 一册 七四丁 二五・一×一七・二糎
西光寺四七〇①
- 63 輿地誌略 三篇卷八・卷九四篇上卷十 内田正雄編 川上寬畫 辻 士革等校 東京 修靜館内田正義 明治十年(一八七七)二月 刻本 三册 二五・一×一七・四糎
西光寺一一三①
- 64 輿地誌略七卷 内田正雄編 川上寬畫 辻士革等校 東京 大學南 校 明治三年(一八七〇)刻本 闕卷第六 六册 二五・一×一七・四糎 (製本所岐阜三浦源助。「雪吹了純所持」)
西光寺一一三

- 65 東京土産 元田太史著 東京 鈴木喜兵衛 明治四年(一八七二)七月刻本 一册 二〇丁 一八・一×二二糎 「雪吹了純」(墨書)
西光寺二五九
- 66 西洋旅案内 卷之下 福澤諭吉著 東京 慶應義塾 明治期刊本
一册 三七至七四丁 二二・二×一五・四糎
西光寺三四四
- 67 兵要日本地理小誌 卷之一至卷之三 中根淑著 東京本所 蒔田愛敬 明治九年(一八七六)一月刻本 三册 一八・五×一三糎 印記
「雪吹藏書」
(題簽「改訂兵要日本地理小誌」一卷五五丁二卷五五丁三卷八一丁)
西光寺一〇四・一六一
- 68 御成敗式目 北條泰時編 寛永十一年(一六三四)十月刻本 一册 三二丁 二七・六×一八・八糎 「了順」(墨書)
西光寺二三一
- 69 憲法經緯二卷 柳恭著 愛知縣寶飯郡町 柳恭 大正九年(一九二〇)十二月活版 一册 前一丁後一三丁 二三・三糎
西光寺三四二
- 70 筆算通書入門四卷 花井靜編 佐伯義門校 東京 萬青堂島屋平七等 明治六年(一八七三)刻本 四册 二二・七×一五・七糎 印記
「高木氏藏書記」 「三洲奧殿雪吹了純所用」(墨書)
西光寺四五九
- 71 數學教授本 卷三卷四 河原九萬編 東京 求故堂 明治三年(一八七〇)刻本 一册 三九・二九丁 二二×一五・三糎
西光寺四六六
- 72 物理楷梯 二卷 片山淳吉編 名古屋 本屋保兵衛 明治五年(一八七二)刻本 二册 上五二丁下六四丁 二二・三×一五・一糎
西光寺一五三・四六三
- 73 物理楷梯 卷之中 片山淳吉編 辻士草校 羽山庸納畫 東京 文部省 明治期刊本 一册 六三丁 二二・二×一五・三糎
西光寺三三九
- 74 物理全志十卷 宇田川準一譯 東京 諸葛信證 明治九年(一八七六)十二月刻本 煙雨樓藏 一〇册 二二・五×一九糎
西光寺一五〇・三五〇
- 75 西洋草花培養法 閑々洞主人著 大正七年(一九一八)四月寫本 一册 四〇丁 二三・一×一七・六糎 印記「三洲奧殿西光寺」
西光寺三〇〇
- 76 鍼灸拔萃 中之中 闕名著 江戸前期刻本 一册 二五・六×一七・九糎
(單邊。無界。一二行。白口。無魚尾。内匡郭「二〇・三×一五・三糎」
和文二二丁)
西光寺二二四
- 77 虎列剌豫防諭解 内務省社寺局衛生局編 東京 社寺局 明治十三年

年(一八八〇)四月刻本 一册 二二×一四・五糎

西光寺五九九

78千字文 松下辰(烏石)書 延亨四年(一七四七)木刻拓本 一册 二

六・五×一八糎

西光寺四四七

79草書瀟海四卷 井出臥溪編 京都二條通 風月莊左衛門 江戸中期

刻本 二册 二五・四×一八糎 印記「太田之印」(序「延寶乙卯春二

月華朝納齋田宗堅甫撰」元四四丁亨五〇丁利四〇丁貞三七丁)

西光寺四四二

80圍碁餘錄 明治期寫本 一册 一七・八×二二・七糎

(大學考旭川晨未定稿三四丁。詩序說一五丁。孟子論二丁。左傳喜公

十五年引易說一丁。正名說五丁)

西光寺五一九

81籠頭新會玉篇大全十卷 橘鷗卿編 東京 橘鷗卿 明治十年(一八

七七)二月銅版印本 一二册 一八×一二・七糎

西光寺四七四

82頭書增字新編日本字典三卷 日本語學會編 大阪市東區 濱本伊三

郎 明治三十八年(一九〇五)十月銅版印本 三册 一一×七・四

糎 (上三〇〇頁中二七八頁下二三八頁。檢字二二丁辨一四丁)

西光寺四九〇

83日本紀文字錯亂備考三卷 大關増業著 江戸末刻本 一册 二三・

五×一六糎 印記「雪吹藏書」(上三四丁中三二丁下四〇丁)

西光寺二七〇

84國文典 動詞之部 若原敬理著 明治三十五年(一九〇二)寫本 一

册 四〇丁 一七・二×一二・二糎

西光寺一七三

85萬寶全書 江戸後期刻本 一册 二七・四×一九糎

西光寺二八

86雅俗日用文章 森岡男也編 東京京橋區 藍外堂奧村金次郎 明治

二十八年(一八九五)一月活版 一册 一〇五頁 一八・八糎 (上欄

に文章體製・文章之組立・書牘用語などあり)

西光寺四五五

87消息往來 賞月堂書 江戸末刻本 一册 二二丁 二二・一×一四・

七糎 (慶應元年五月と墨書)

西光寺四六四

88律詩韻函 卷之四 沖惟穆(清風)編 門人梶谷徳(景基)校 (天保

十五年(一八四四)刻本 一册 二二・二×一五・五糎

(左右雙邊。有界。一〇行「注文小字雙行・和文」白口。單魚尾。内

匡郭二六×一一・二糎) 訓點頭注本。四三丁)

西光寺三〇七

89詩格刊誤 日尾約(省齋)著 江戸 芳潤堂須原屋源助等 嘉永三年

(一八五〇)刻本 對獄塾藏 二册 二二・五×一五・七糎 (上二九

丁下三八丁)

西光寺二七二

90 幼學詩韻 成德隣・檜長裕同編 江戸 鴨伊兵衛等 文政四年(一

八二一)重刻本 一册 四八丁 二二・一×一四・七種 「西光寺幽巖」

西光寺二七五

91 幼學詩韻續 林龔・大前彬編 江戸 千鐘房須原屋茂兵衛・青藜閣

須原屋伊八 江戸末 刻本 一册 二二×一八・四種 「奥殿西光寺

幽巖(墨書) (五二丁。附録として「時令提案」四七至五二丁あり)

西光寺一〇九

92 幼學詩韻三編 小里景儔・吉田清同編 江戸 青藜閣須原屋伊八等

安政五年(一八五八)重刻本 一册 四二丁 二二・一×一四・七種

(附録「幼學詩話」四二至五〇丁あり)

西光寺二七五①

93 詩學小成 卷之四 千葉玄之(芸閣)編 江戸 千鐘房須原屋茂兵衛

(明和六年(一七六九)刻)重印本 一册 四四丁 一五・八×一・二

種

西光寺四八七

94 詩語碎金二卷 泉要(土徳)編 石作貞(士幹)校 京都 淺井庄右衛

門等 安政四年(一八五七)重刻本 一册 二二・二×一四・三

種 「奥殿西光寺式部卿」西光寺幽巖(墨書)

(左右雙邊。有界。一〇行。白口。單魚尾。内匡郭「一六・四×一・

五種」上二丁下三〇丁)

西光寺一一〇

95 續詩語碎金 二卷 國枝惟熙(松宇)編 天保年間刻本 一册 上一九

丁下三五丁 二二・七×一四・八種

西光寺一一〇①

96 續詩語碎金二卷 國枝惟熙(松宇)編 能田惟考校訂 京都 植村玉

枝軒植村藤右衛門等 文政六年(一八二三)四月刻本 一册 二二・二

×一四・二種 印記「雪吹藏書」 「奥殿西光寺幽巖(墨書)

(左右雙邊。有界。一〇行「注文小字雙行・和文」白口。單魚尾。内

匡郭「一五・七×一・一四種」和文。上一九丁下三五丁)

西光寺三三七

97 續詩語碎金 中根容(半仙)編 男聞校 江戸 文苑閣播磨屋勝五

郎 天保十五年(一八四四)六月刻本 一册 二二・三×一四・五種

「奥殿西光寺幽巖(墨書)

(左右雙邊。有界。一〇行「注文小字雙行・和文」白口。單魚尾。内

匡郭「一五・八×一・一一種」和文。四二丁)

西光寺三三六

98 詩語叢 卷之四至卷之七 岡崎信好(蘆門)著 京都 西村平八等

安永九年(一七八〇)刻本 一册 一五・五×一・一一種 印記「金

華堂」

(單邊。有界。八行「注文小字雙行・和文注」白口。無魚尾。内匡郭

- 「二・二×八・五糧」 四卷二二三丁五卷二二丁六卷一〇丁七卷二二丁
西光寺三三三
- 99 詩韻從事二卷 鎌田禎(環齋)編 荻野石泰庵校訂 大坂 河内屋茂
兵衛等 (文政四年(一八二二)刻)重印本 一册 二一・六×一四糧
印記「雪吹藏書」「西光寺幽巖主」(朱書)
(左右雙邊。有界。一〇行「注文小字雙行・和文」白口。單魚尾。内
匡郭「二六・四×一・一・四糧」訓點本。上二二丁下三〇丁)
西光寺三三五
- 100 平安朝文學論 明治四十年(一九〇七)六月脱稿 一册 一〇丁 二
三・八×一六・三糧
西光寺一八三①
- 101 古今和歌集 卷第十一至第二十 紀友則・紀貫之・凡河内躬恆・壬
生忠岑撰 京都 唐本屋吉右衛門 延寶六年(一六七八)刻本 一册
六五丁 二六・八×一九糧 「西光寺了省」(墨書)
西光寺五一八
- 102 北野天滿宮千廿五年祭獻詠集 歌の部・詩の歌 京都 北野會 昭
和三年(一九二八)九月 活版 一册 歌一三二頁詩七五頁 二二・七
糧
西光寺六一八
- 103 花乃なごり 加藤篤成著 明治三十七年(一九〇四)三月活版 一册
二四丁 一八・八糧
- 西光寺一六七
- 104 きづけくさ 北邊俊肇著 明治十四年(一八八一)八月活版 一
册 四丁 一八・二糧
西光寺五七二
- 105 見脉醫術虚辭先生穴さぐり 安永九年(一七八〇)刻本 一册 二二
丁 二二・三×一六糧 (安永九庚子求之とある)
西光寺四六二
- 106 皿屋舗浮名染着 曲亭馬琴著 鳥居清峯畫 江戸 仙鶴堂鶴屋喜右
衛門 文化十一年(一八一四)刻本 一册 三〇丁 二二・二×一五・
三糧
西光寺四六七
- 107 滑稽五十三驛 二編三卷三編三卷四編二卷五編二卷六編二卷七編二卷
八編二卷十編二卷 十返舎一九作・畫 (文久二年(一八六二))刻
本 八册 一七・四×一一・二糧
西光寺四八四
- 108 三河大濱廻瀾始末 第一回至第八回 平松理英著 明治末寫本 一
册 六三丁附録六丁 二四・八×一七・二糧 (明治二十二年の序あ
り)
西光寺五三〇
- 109 雲如山人詩鈔 遠山澹(雲如)著 文久三年(一八六三)刻本 一册
二二・六×一五・五糧 「幽巖藏」(墨書) (京麀集一卷二卷一八丁)

西光寺二八七

110 遠思樓詩鈔二卷 廣瀨建(淡窓)著 門人小林勝校 江戸末寫本 二

冊 二二・五×一五・五糎 (上三七丁下三九丁。朱筆の句點圈點、

上欄書き入れ)

西光寺三一六・三一九

111 奎堂先生丁巳詩鈔 西光寺雪吹了純 江戸末明治初寫本 一冊 一

〇丁 二四・一×一六糎

西光寺五二七

112 野稿 雪吹了純著 明治期 寫本 一冊 一三丁 二四・八×一七

糎 (與善書人書、山寺、觀天竺花記、遊安田山記、松林觀月記など)

西光寺五四二

113 中將姫行狀記 卷之二至卷之四・卷之六・卷之七 致敬編 江戸中

期刻本 五冊 二六・四×一八・五糎

(單邊。無界。一一行。上白下黒口。無魚尾。内匡郭「二〇・四×一四・

六糎」二卷二三丁三卷三二丁四卷三〇丁六卷一九丁七卷二八丁)

西光寺二四一・四三五・一三七

114 嫁威肉附面畧縁記 江戸末刻本 一冊 二三・八×一七・八糎

(單邊。無界。八行。白口。單魚尾。内匡郭「一九・七×一三・四

糎」和文。四丁。明治四十一年に了省が求む)

西光寺三三三

115 棧雲集一卷湖雲嶽雪集一卷島雲漁唱一卷 遠山澹(雲如)著 京都

伊勢屋小四郎 文久三年(一八六三)十月刻本 一冊 七・七・九

丁 二二・六×一五・七糎 「幽巖藏」(墨書)

西光寺二七一

116 詳解漁洋百絶二卷・補訂 桑名達致著 服部轅(担風)閱 辻布治郎

編 名古屋東區 雅聲社 昭和四年(一九二九)十一月活版 二冊 上

七七丁下一一四丁補一二丁 二二・六糎

西光寺四五六

117 掇英園如蘭吟草 卷之二 森光圓・花山大安同編 三重縣 伊藤善

太郎 明治十四年(一八八二)十月刻本 一冊 二〇丁 一八・一二・

二糎

西光寺四七五

118 三餘雜詩 日野梅谿・花山霞外同輯 伊勢國三重郡 日野光圓 明

治十六年(一八八三)六月活版 一冊 一八丁 一七・八糎

西光寺五六九

119 江山清嘯 山口銀編 田口環・三好鐘同校 東京赤坂區 有終社山

口銀造 明治十六年(一八八三)活版 一冊 一七丁附二丁 一八糎

西光寺四七六

120 (分稿) 明治期寫本 一冊 六丁 一七・六×一二・七糎 (松林

觀月記・送人遊溫小序・山亭觀新雪記・送重雄君松岡之東京序など)

西光寺五五七

121 (漢詩草稿) 明治期寫本 一冊 二九丁 二四・一×一七糎

西光寺五三一

122 文稿 明治期寫本 一册 三二丁(日誌二六丁もある) 二四・二×
一七糶

西光寺五二八

123 三陽詩稿 明治期寫本 二册 一七丁・二丁 二四・七×一七糶
(雪吹了純の草稿を推敲したものか)

西光寺五二七①

124 巴州先生詩集 明治期寫本 一册 一〇丁 一五・八×一一・三
糶 印記「雪吹藏書」「了純」(墨書)

西光寺四八五

125 鴻城閣小稿 平松貞幹(鴻城)著 昭和二年(一九二七)油印本 一

册 七丁 一二・八×一四・七糶

西光寺五六三

執筆者紹介

早島 有毅

(北海学園大学講師)

吉田 一彦

(客員所員 名古屋市立大学大学院教授)

塩谷 菊美

(神奈川県立茅ヶ崎高校教諭)

飯田 真宏

(特別研究員)

高橋 良政

(日本大学教授)

高橋 大樹

(仏教大学大学院博士後期課程)

鎌谷 かおる

(神戸女子大学非常勤講師)

郡山 志保

(神戸女子大学大学院博士後期課程)

同朋大学佛教文化研究所紀要 第二十九号

平成二十二年三月二十五日 印刷

平成二十二年三月三十一日 発行

名古屋市中村区稲葉地町七―一
編集者 同朋大学佛教文化研究所

所長 小島 惠昭

電話 ○五二―四一一―一三七三

発行所 同朋大学佛教文化研究所
印刷所 株式会社 一誠社